

学習習慣・生活習慣

1	児童生徒質問紙調査について	
1	質問項目の分類の考え方	・・・100
2	分析の観点とクロス集計	
2	小学校の部	
1	重点的な学力向上策の取組状況と改善策	
(1)	授業改善	・・・101
①	学習に対する関心・意欲・態度	
②	学習状況	
③	社会に対する興味・関心	
(2)	落ち着いた学習環境づくり	・・・115
①	学校生活等	
②	規範意識	
(3)	望ましい習慣づくり	・・・119
①	学習時間等	
②	基本的生活習慣	
③	将来に関する意識	
④	自尊意識	
(4)	その他	・・・127
①	家庭でのコミュニケーション等	
②	地域との関わり	
(5)	メディアとの接触時間	・・・130
2	望ましい学習習慣・生活習慣を身に付けるための取組例	・・・134
3	中学校の部	
1	重点的な学力向上策の取組状況と改善策	
(1)	授業改善	・・・135
①	学習に対する関心・意欲・態度	
②	学習状況	
③	社会に対する興味・関心	
(2)	落ち着いた学習環境づくり	・・・146
①	学校生活等	
②	規範意識	
(3)	望ましい習慣づくり	・・・149
①	学習時間等	
②	基本的生活習慣	
③	将来に関する意識	
④	自尊意識	
(4)	その他	・・・157
①	家庭でのコミュニケーション等	
②	地域との関わり	
(5)	メディアとの接触時間	・・・160
2	基本的生活習慣と学習習慣の確立に向けた実践例	・・・164
【資料】	児童生徒質問紙の項目と本市の重点的な学力向上策について	・・・165

1 児童生徒質問紙調査について

1 質問項目の分類の考え方

児童生徒に対する質問紙調査の全85の質問項目について、国立教育政策研究所の報告書では、質問項目を11に分類していますが、この国立教育政策研究所の分類と3つのカテゴリーとの関連付けを図り、下の表のように整理しました。

カテゴリー	国立教育政策研究所の分類	質問番号
(1) 授業改善	①学習に対する関心・意欲・態度	(28)(44)(45)(46)(61)(62)(63)(65)(66)(67)(68)(69)(70)(71)(72)(73)(74)(75)(76)(77)(78)(79)(80)(81)(82)(83)(84)(85)
	②学習状況	(7)(8)(33)(47)(48)(49)(50)(51)(52)(53)(54)(55)(56)(57)(58)(59)(60)
	③社会に対する興味・関心	(35)(36)(37)(38)
(2) 落ち着いた学習環境づくり	①学校生活等	(26)(27)(29)(30)(31)
	②規範意識	(39)(40)(41)(42)(43)
(3) 望ましい習慣づくり	①学習時間等	(14)(15)(16)(17)(18)(21)(22)(23)(24)(25)(64)
	②基本的生活習慣	(1)(2)(3)(10)(11)(12)(13)*
	③将来に関する意識	(9)
	④自尊意識	(4)(5)(6)(32)

3つのカテゴリーに当てはまらない項目

(4) その他	①家庭でのコミュニケーション等	(19)(20)
	②地域との関わり	(34)

※(11)(12)(13)については、「(5) メディアとの接触時間」としました。

2 分析の観点とクロス集計

質問項目に「している」「どちらかといえばしている」など、肯定的な回答をした児童生徒の割合が80%以上のものを「肯定的な回答が高い割合を示した質問項目」とし、肯定的な回答をした児童生徒の割合が60%未満のものを「肯定的な回答が低い割合を示した質問項目」として整理しました。

また、平成26年度から今年度までの3年間の本調査結果を経年比較し、肯定的な回答の割合が年を追うごとに増加しているものを「肯定的な回答が増加傾向にある質問項目」とし、肯定的な回答の割合が年を追うごとに減少しているものを「肯定的な回答が減少傾向にある質問項目」として整理しました。

学力と学習状況・生活習慣については、教科に関する調査の結果と児童生徒質問紙調査の結果との相関関係の分析を行いました。相関関係の分析に当たっては、教科に関する調査結果における正答数の多い児童生徒（U層）とそれ以外の児童生徒（E層）の質問紙調査の回答状況を比較し、その違いについて検討しました。

2 小学校の部

1 重点的な学力向上策の取組状況と改善策

(1) 授業改善

① 学習に対する関心・意欲・態度

【質問番号】

(28) (44) (45) (46) (61) (62) (63) (65) (66) (67)
(68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77)
(78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85)

分析結果

- 28質問項目中、16項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。
- 3年間の経年比較では、17項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、1項目「調査問題の解答時間は十分でしたか（算数B）」において肯定的な回答が減少傾向にありました。しかし、この項目は、難しい問題にも諦めずに最後まで粘り強く取り組めるようになってきたとも考えられます。
- 各小学校における「授業改善」の取組により、児童の関心・意欲を高める指導が進められている状況であると分析しました。

改善策

- 実社会や実生活との関わりを重視し、児童が学習する意義を実感できる授業づくりを工夫することが大切です。
- 児童が「分かった」「できた」を実感し、学習への自信を高めることができる指導方法を工夫し、学習に対する意欲を高める必要があります。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 28 学校で、好きな授業がありますか（94.2%）
- 44 「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか（82.1%）
- 45 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会にでたときに役に立つと思いますか（85.3%）
- 63 国語の授業の内容はよく分かりますか（83.9%）
- 69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか（81.7%）
- 70 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか（97%）
- 72 算数の勉強は大切だと思いますか（93.2%）
- 73 算数の授業の内容はよく分かりますか（80.1%）

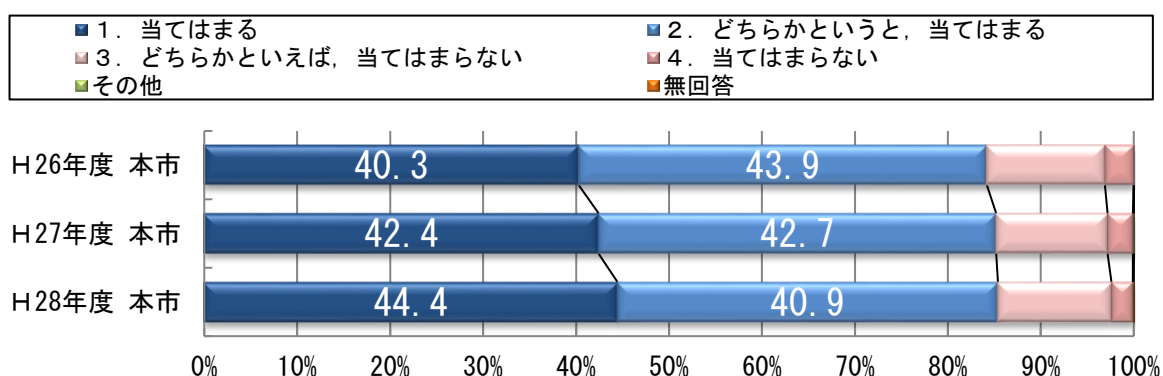
- 75 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか (83.3%)
- 77 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか (90.7%)
- 78 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか (80.0%)
- 79 算数の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか (83.3%)
- 80 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか (87.6%)
- 81 今回の算数の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか (97.7%)
- 82 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A) (86.5%)
- 84 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A) (86.6%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

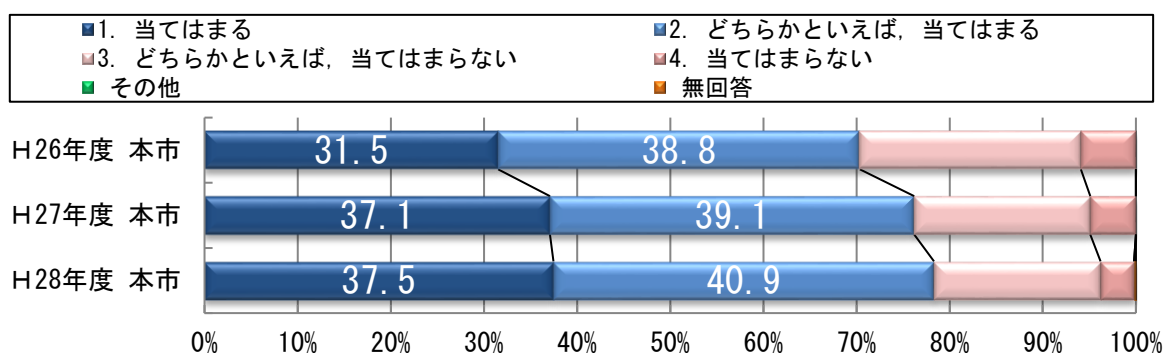
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

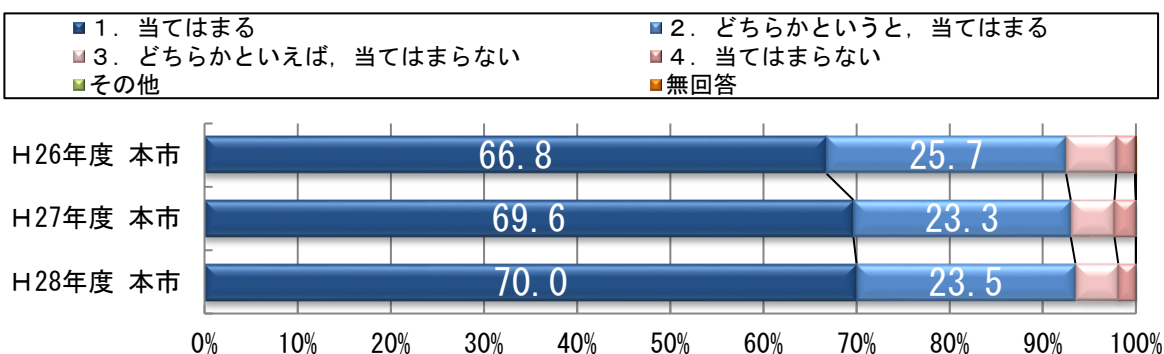
- 45 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか



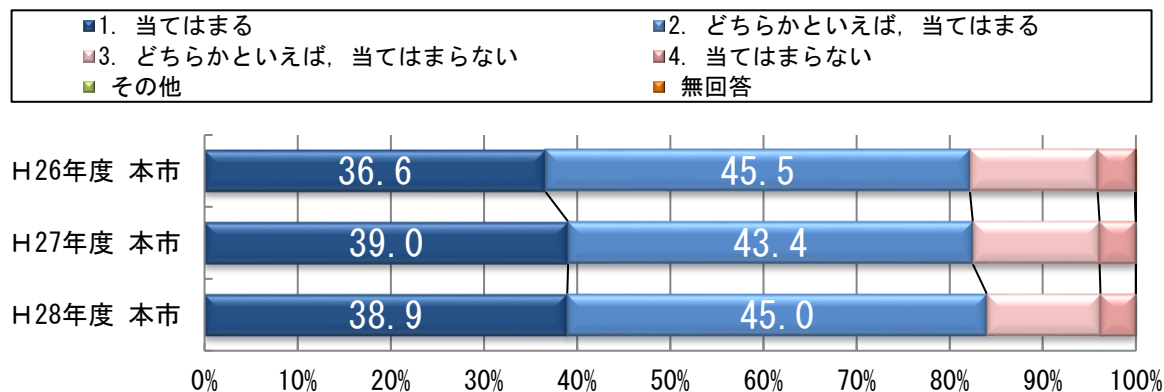
4 6 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



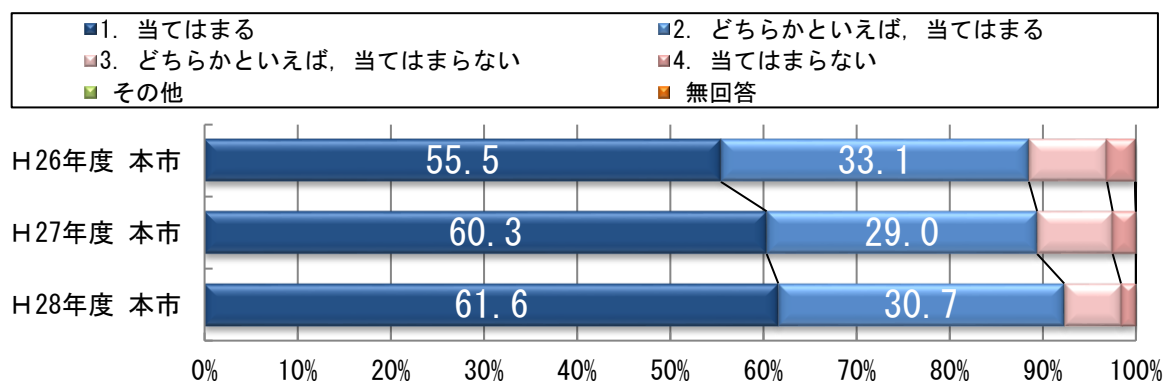
6 2 国語の勉強は大切だと思いますか



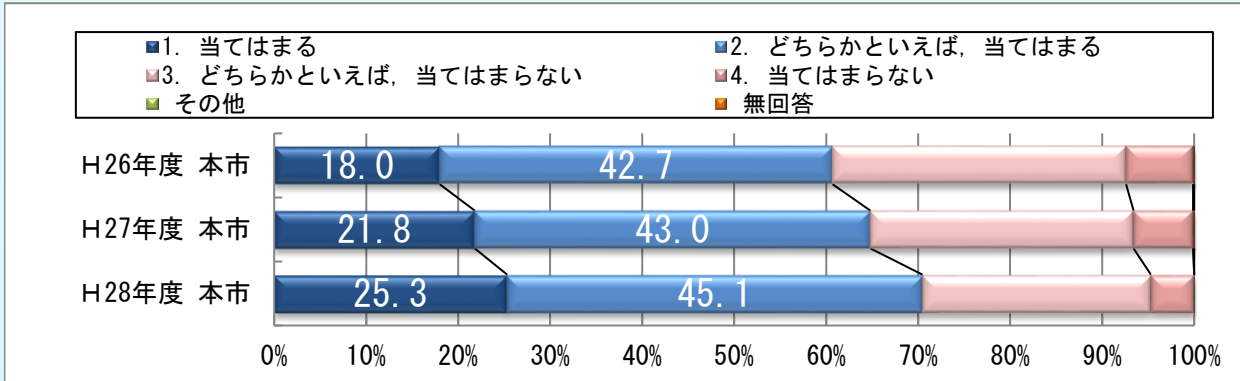
6 3 国語の授業の内容はよくわかりますか



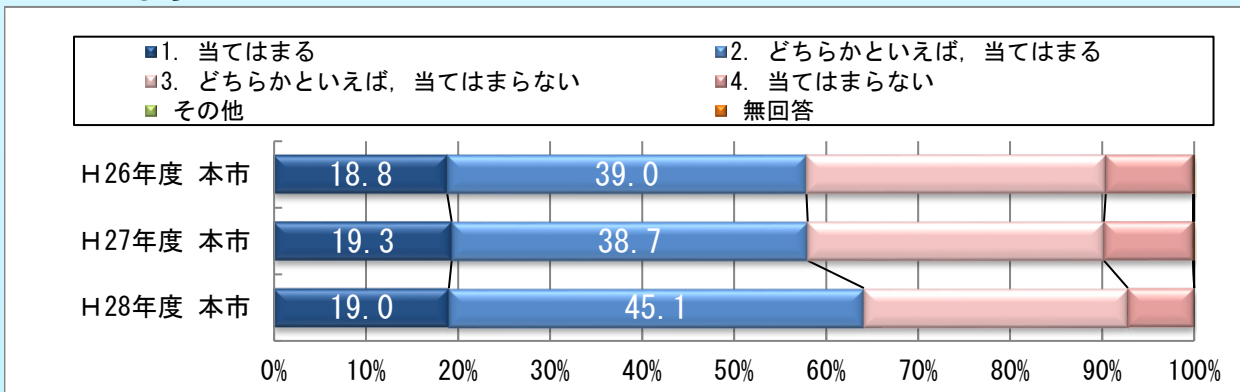
6 5 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



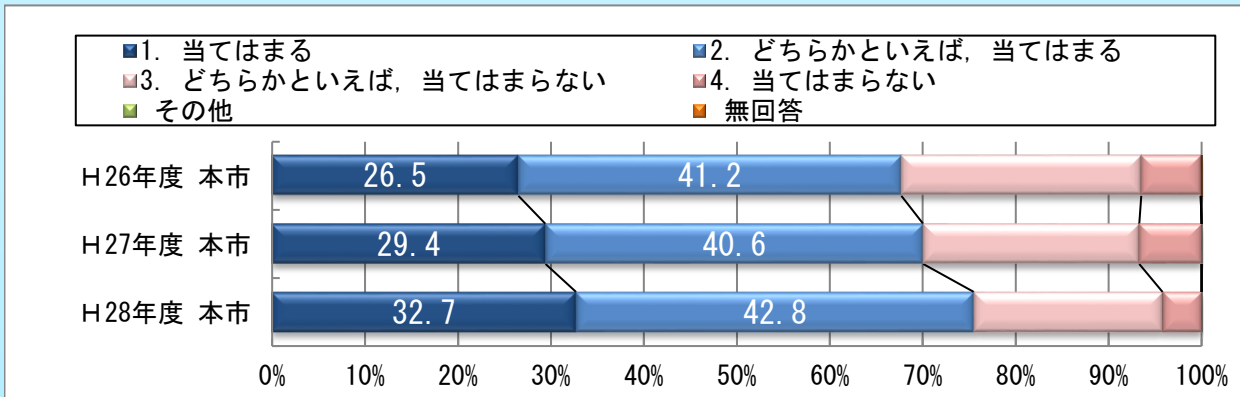
66 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか



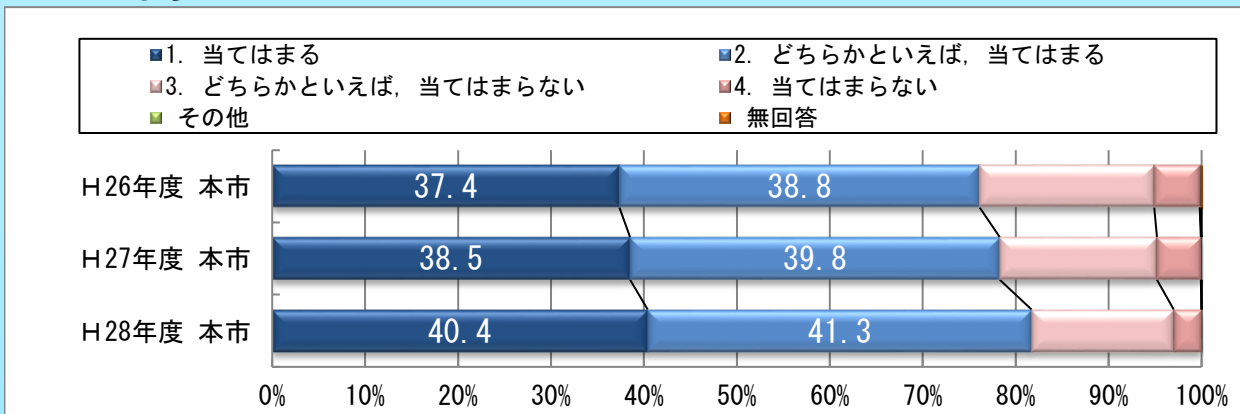
67 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか



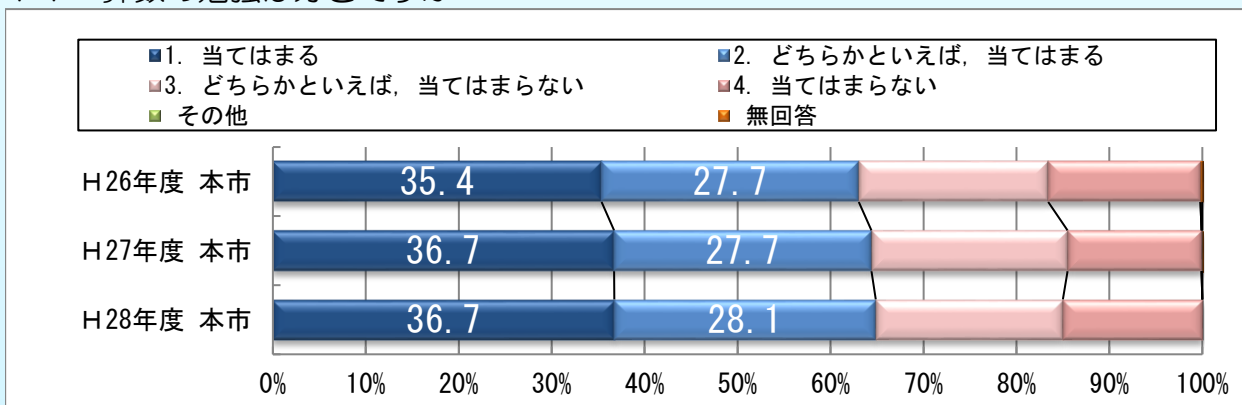
68 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか



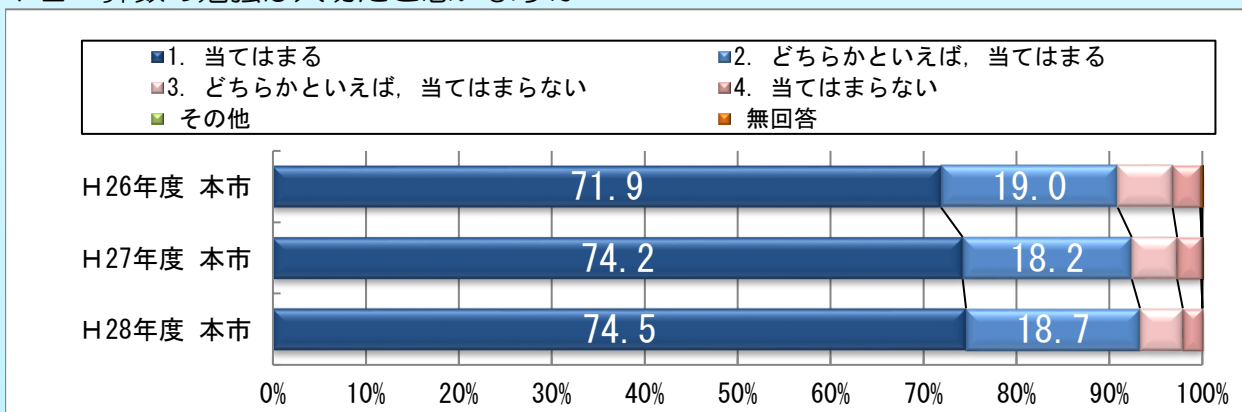
69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか



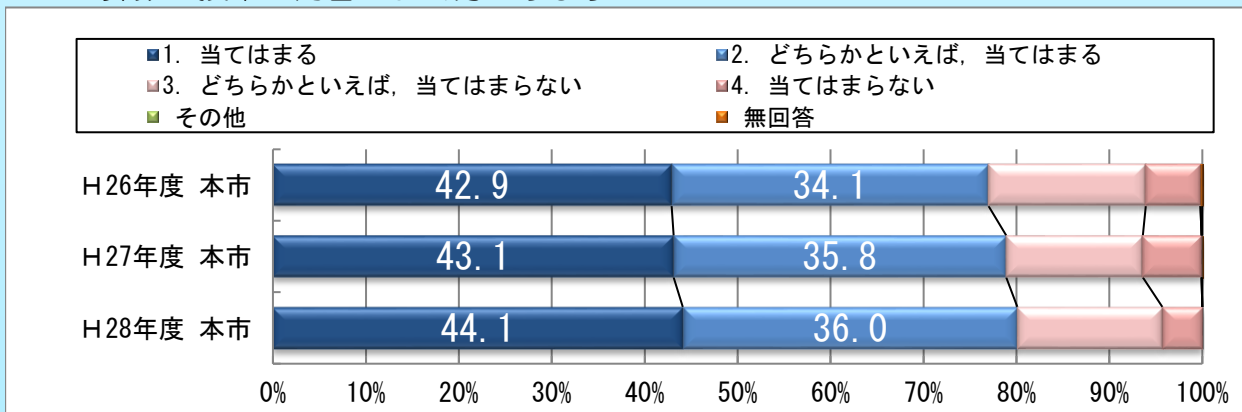
7 1 算数の勉強は好きですか



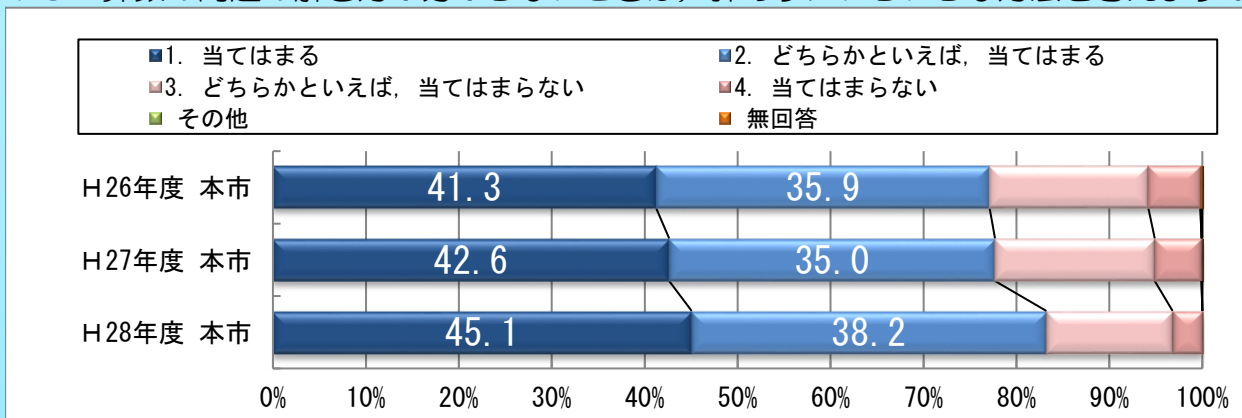
7 2 算数の勉強は大切だと思いますか



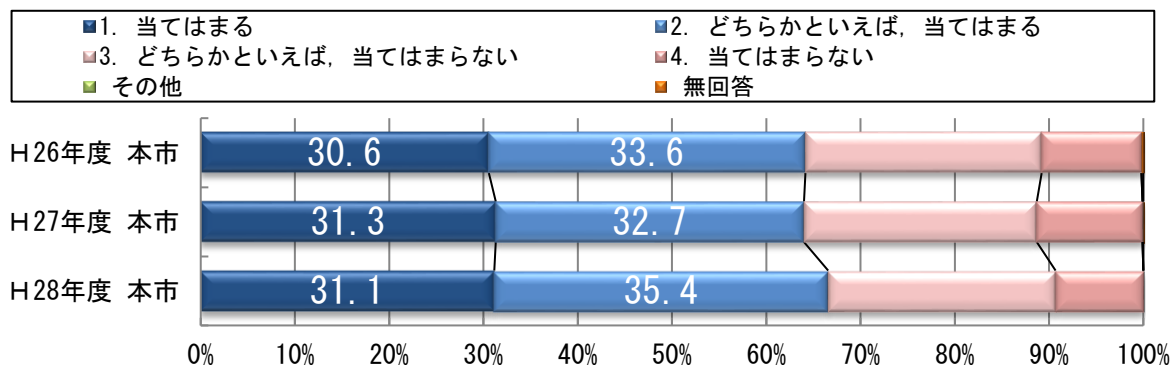
7 3 算数の授業の内容はよく分かりますか



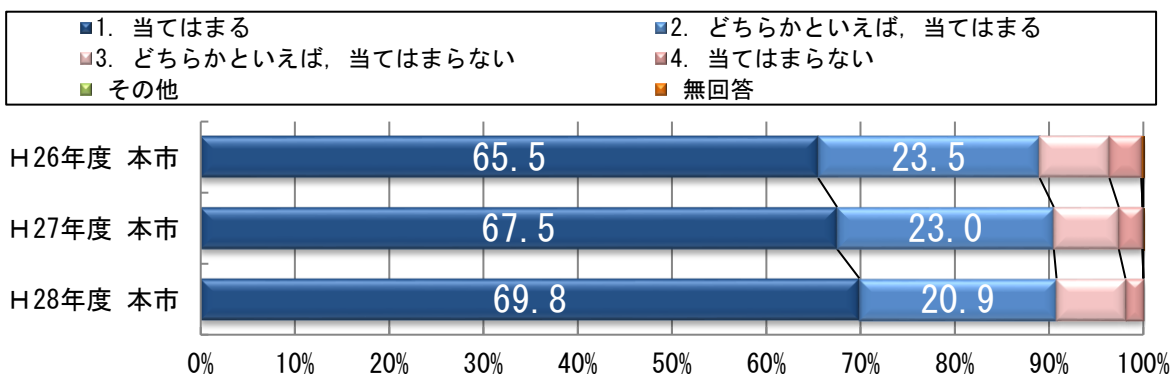
7 5 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか



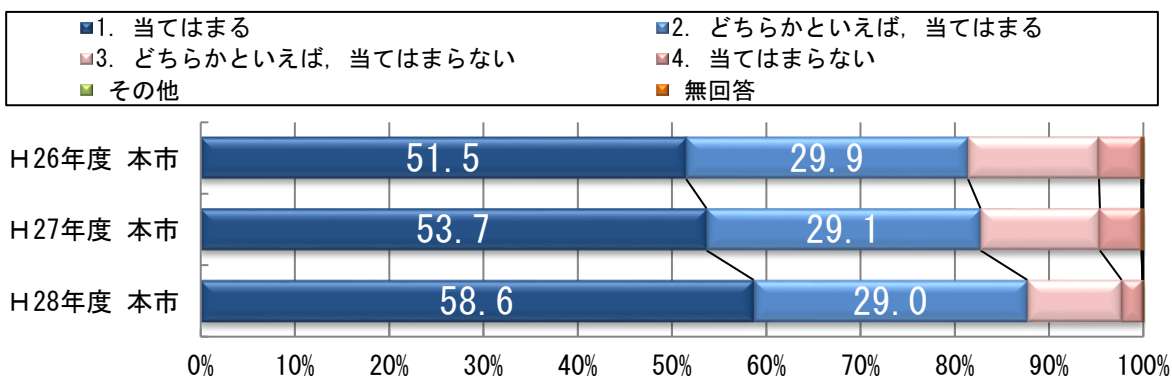
76 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか



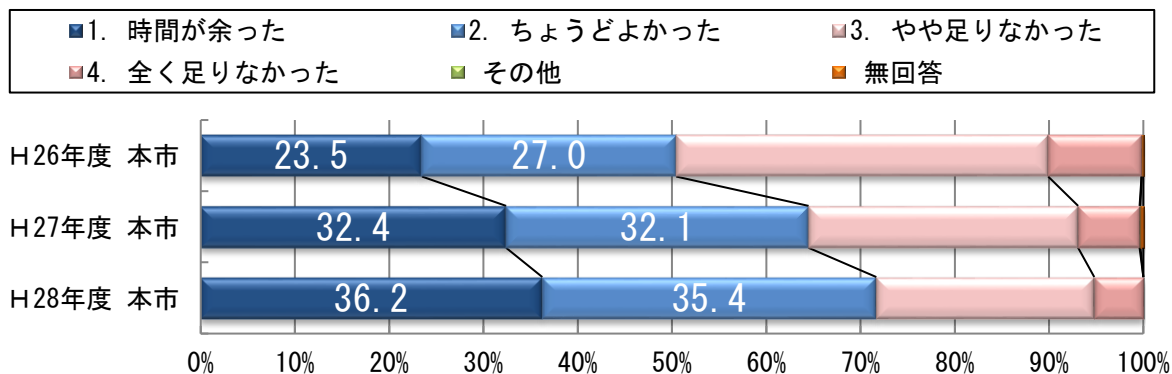
77 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



80 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

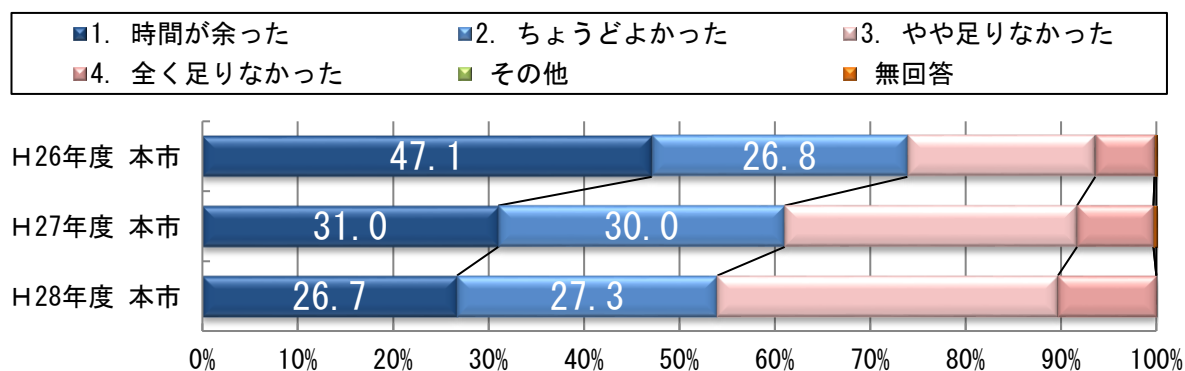


83 調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

85 調査問題の解答時間は十分でしたか（算数B）



② 学習状況

【質問番号】

(7) (8) (33) (47) (48) (49) (50) (51) (52)
(53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60)

分析結果

- 17 質問項目中、7 項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。
- 3 年間の経年比較では、8 項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の児童の「学習状況」は、望ましい状況に近づいてきていると分析しました。一方、「意見を発表すること」「感想文や説明文を書くこと」「説明したり書いたりすること」の項目は、肯定的な回答が 50% 台を推移しています。
- 正答数の多い児童は、授業の中で分からないことがあると、授業後に先生に尋ねたり、自分で調べたりする割合が高い傾向にあります。

改善策

- 国語の指導との関連を図った「話し合い活動」や「書く活動」を一層充実する必要があります。
- 児童が授業中の疑問点を質問できる雰囲気作りを工夫するとともに、質問やその疑問点を解決できる時間や場面を確保することが大切です。
- 児童同士が学び合いを通じて解決できる指導方法を工夫することが大切です。
- 子どもの発達段階を踏まえた「自分で調べる態度や能力」を養うことが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか (93.6%)
- 33 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか (89.5%)
- 47 5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか (81.6%)
- 48 5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか (87.5%)
- 49 5年生までに受けた授業では、児童の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか (86.1%)

53 5年生までに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか
(88.5%)

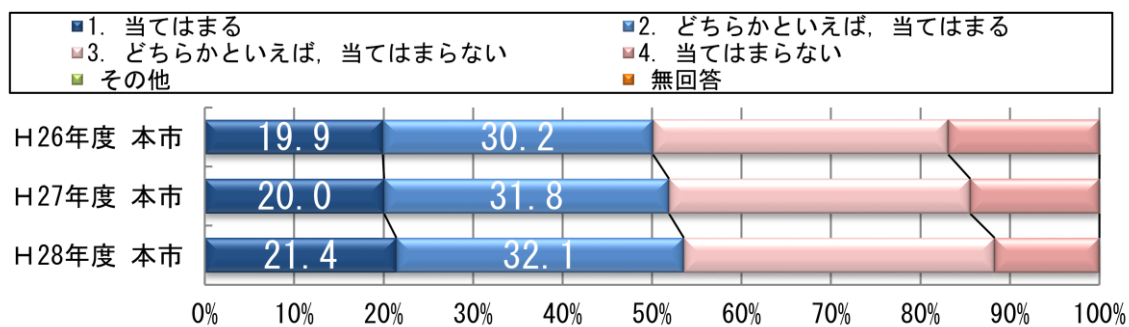
55 5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめ
を書いていたと思いますか (88.0%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

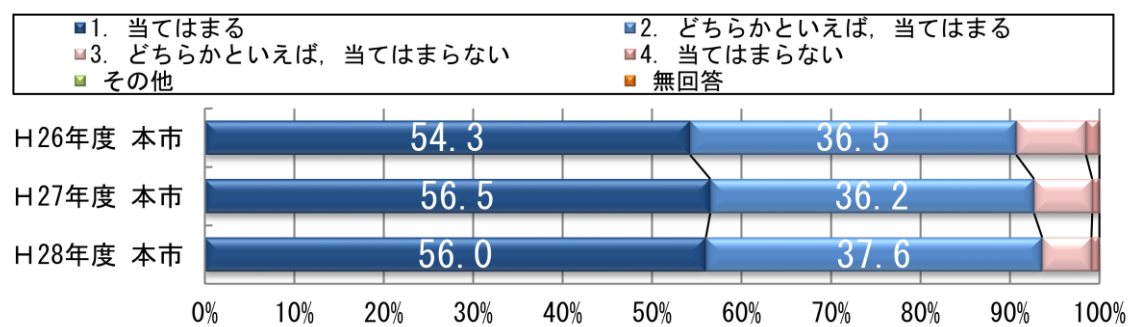
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

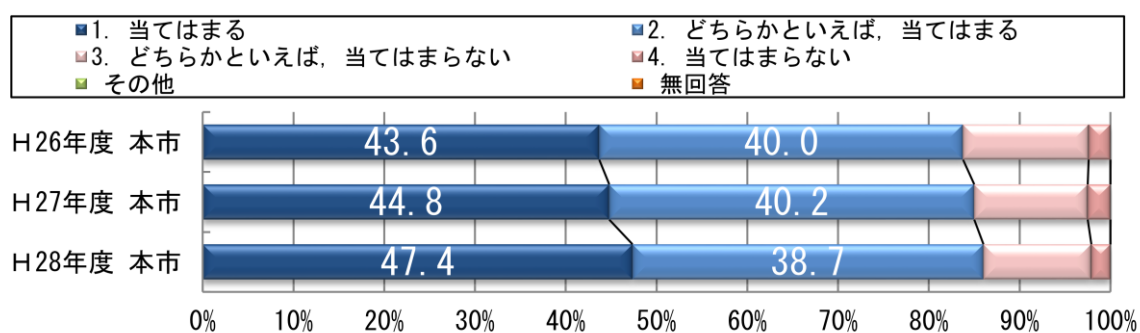
7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか



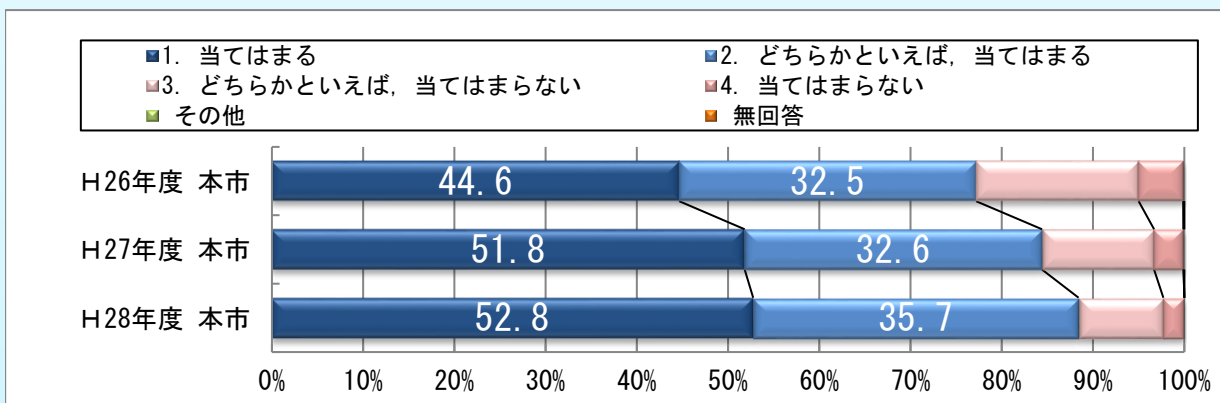
8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか



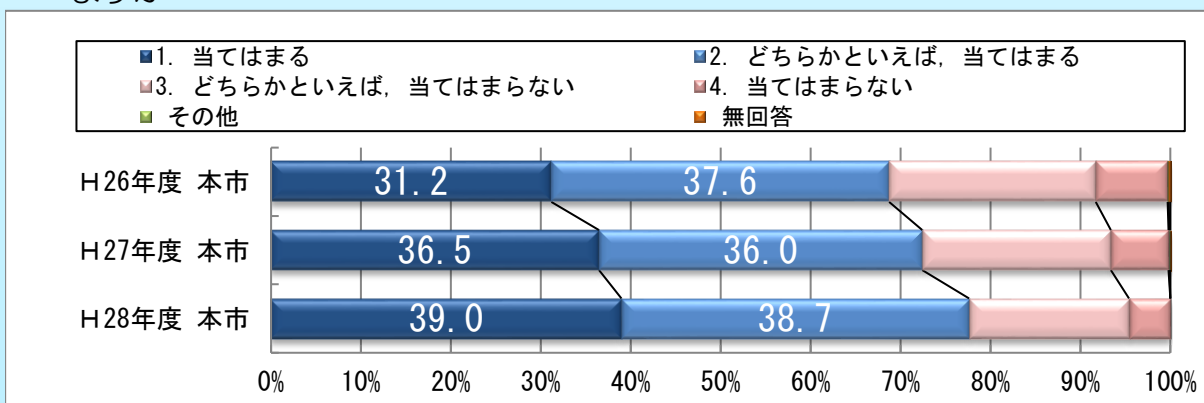
49 5年生までに受けた授業では、児童の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



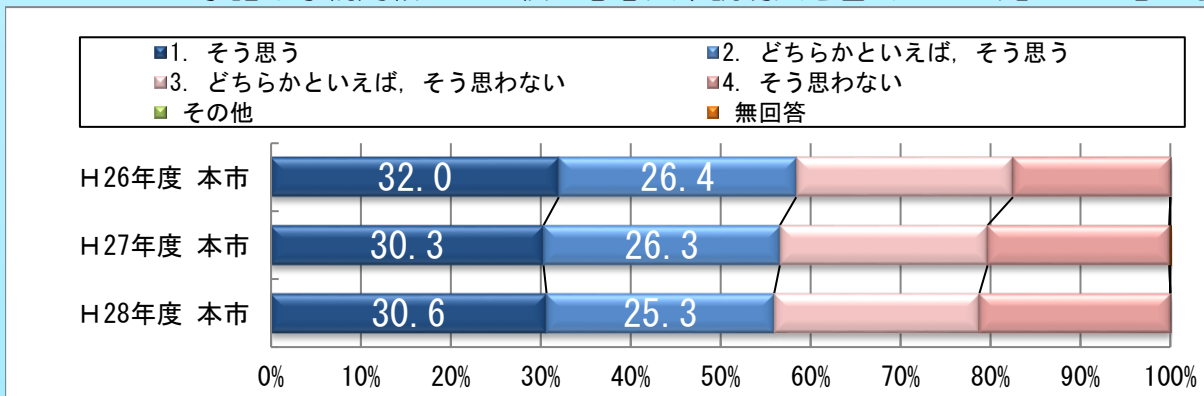
53 5年生までに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか



54 5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか

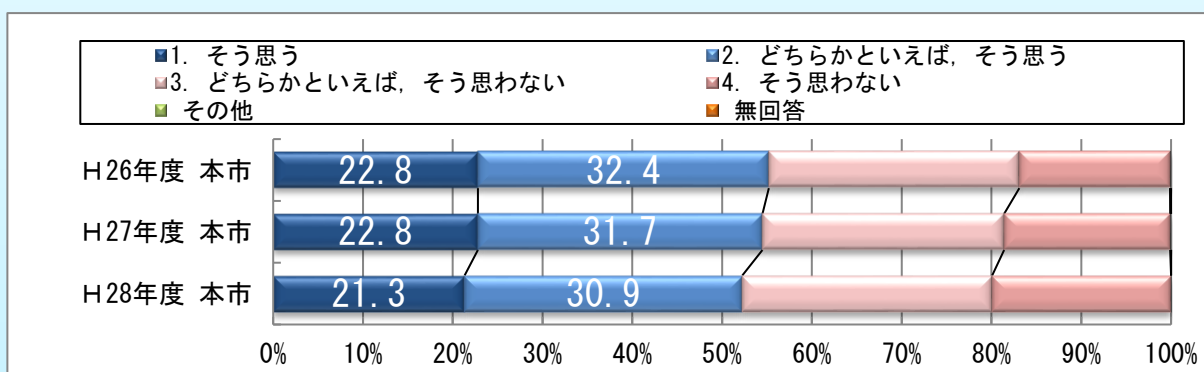


57 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか



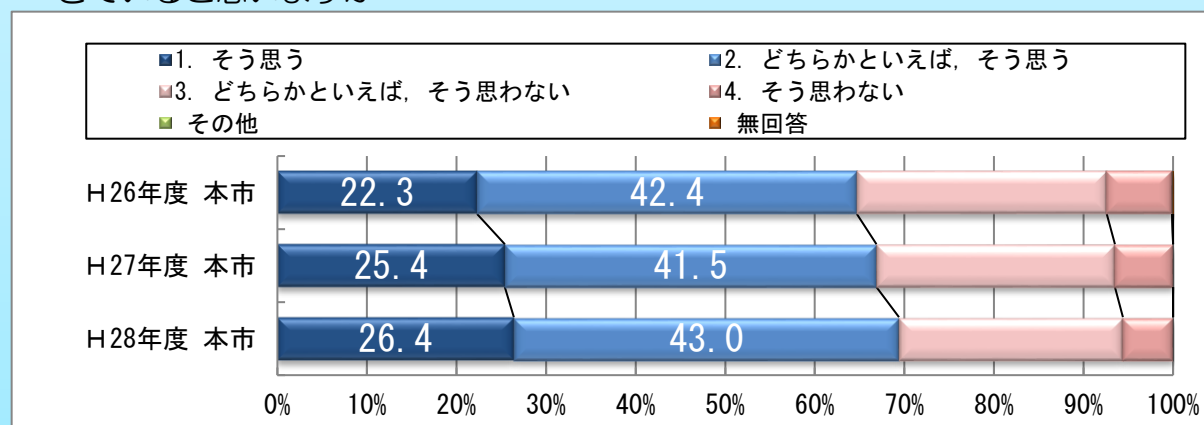
※ 「難しいと思うか」という質問に対し「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」との回答を「肯定的な回答」と判断

58 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか



※ 「難しいと思うか」という質問に対し「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」との回答を「肯定的な回答」と判断

59 児童の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



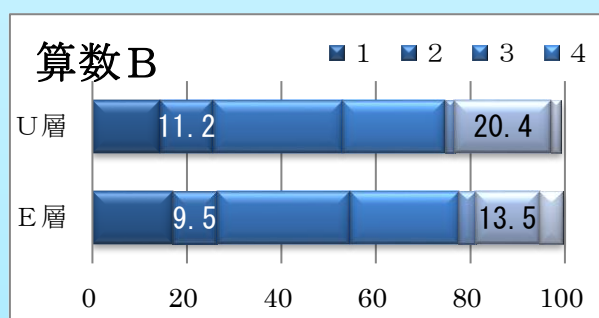
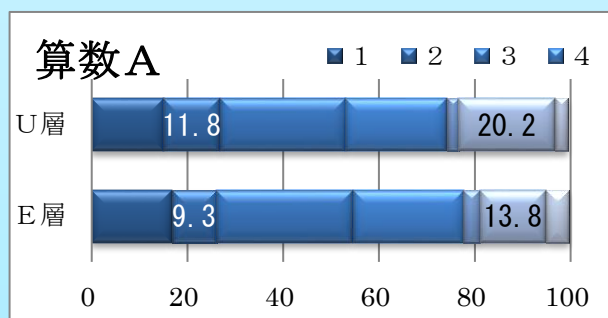
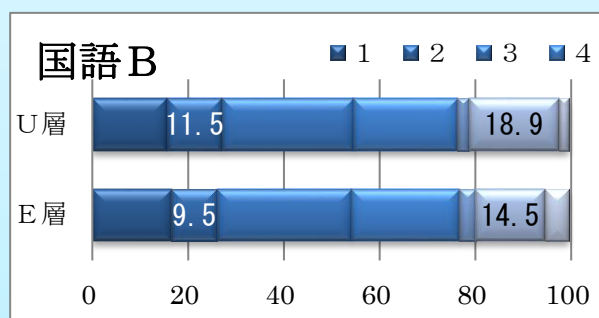
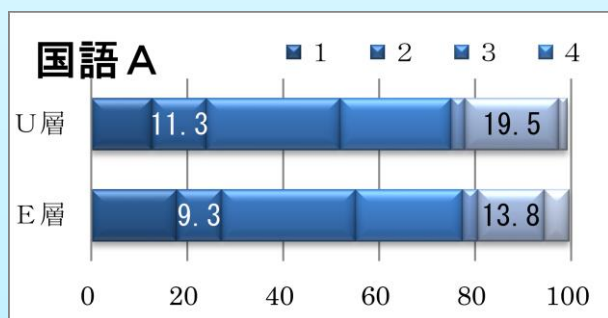
肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

正答数の多い児童（U層）とそれ以外の児童（E層）とのクロス集計

60 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか

- 1 その場で先生に尋ねる 2 授業後に先生に尋ねる 3 友達に尋ねる
4 家の人に尋ねる 5 塾の先生に尋ねる 6 自分で調べる 7 そのままにする



③ 社会に対する興味・関心

【質問番号】

(35) (36) (37) (38)

分析結果

- 4 質問項目中、1 項目「テレビのニュース番組やインターネットニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）」において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。
- 3 年間の経年比較では、3 項目において、肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の児童の「社会に対する興味・関心」は、望ましい状況であると分析しました。

改善策

- 朝の会や帰りの会での教師からの説話や、児童が関心をもった新聞やテレビのニュースを発表させる場面を設定するなどの工夫が大切です。
- 教室の掲示物や各教科等の学習などを通して、社会に関する様々な知識や考え方について指導する機会を確保することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

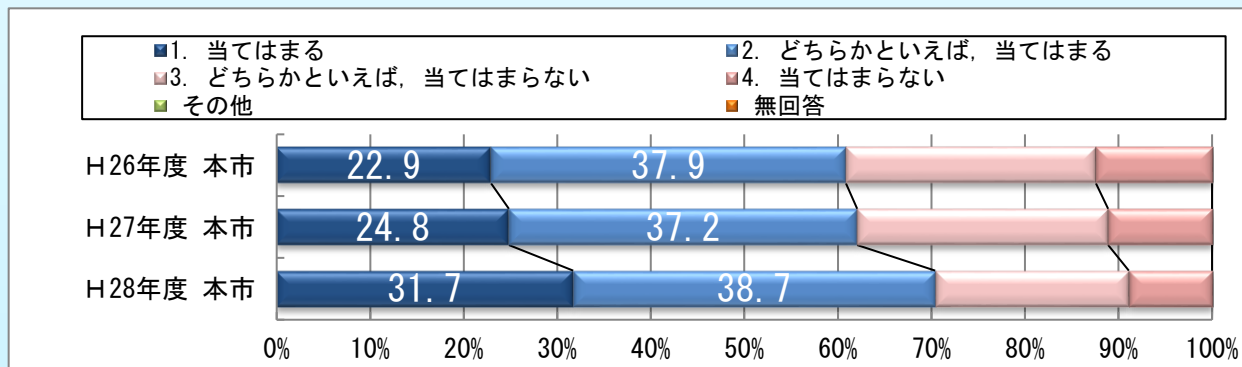
- 38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）（86.1%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

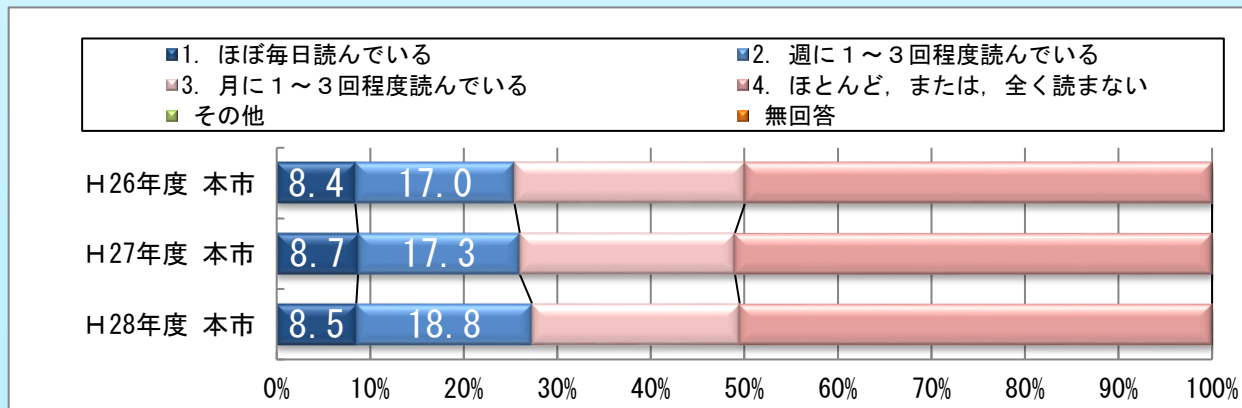
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

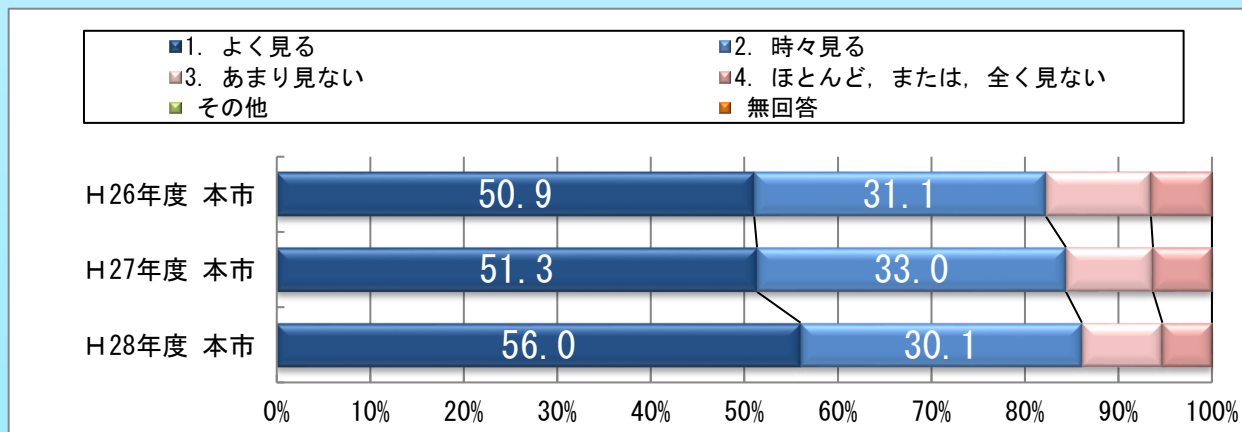
35 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



37 新聞を読んでいますか



38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(2) 落ち着いた学習環境づくり

① 学校生活等

【質問番号】

(26) (27) (29) (30) (31)

分析結果

- 5 質問項目中、4 項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方、1 項目「学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか」においては肯定的な回答が低い割合を示しました。
- 3 年間の経年比較では、1 項目「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の児童は、比較的「学校生活」において望ましい状況にあると分析しました。一方、「自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか」の項目が 59.5%にとどまっていました。

改善策

- 自分の思いを表現したり相手の気持ちを理解したりすることができるよう、各教科等において、児童の発達の段階に応じて話すことや話し合うことに関するスキルを身に付けさせる指導を工夫することが大切です。
- 日常の授業など様々な場面において、児童同士で学び合い、教え合う場面を設定し、共に認め合い、高め合う集団づくりに取り組むことが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

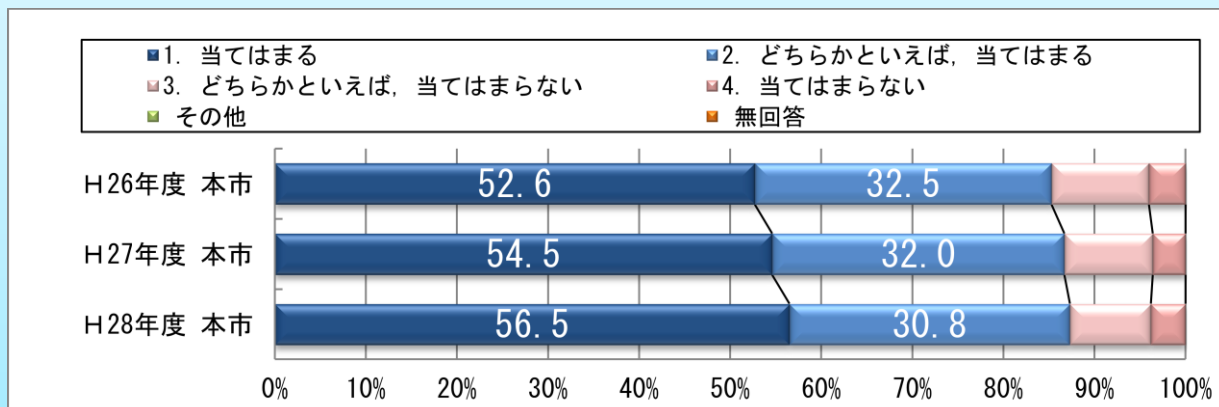
- 26 学校に行くのは楽しいと思いますか (84.9%)
- 27 学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか (96%)
- 29 あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思いますか (85.7%)
- 31 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか (87.3%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

- 30 学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか (59.5%)

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

3 1 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

② 規範意識

【質問番号】

(39) (40) (41) (42) (43)

分析結果

- 5 質問項目中、全ての項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。
- 3 年間の経年比較では、3 項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の児童の「規範意識」は高く、望ましい状況であると分析しました。

改善策

- 学習のきまりを守るなど、集団としての規範意識の育成について、教職員の共通理解を図り、学校全体で取り組む必要があります。
- 道徳の時間において規則やきまりの意義について考えさせたり、学級活動等において自分たちでルールを決める活動を設定したりするなど、児童の規範意識を高める工夫が大切です。
- 児童自らが、どうしたらいじめがなくなるかを考え、互いに意見を述べ合う機会を設けるなど、児童を主体とした取組を一層工夫することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

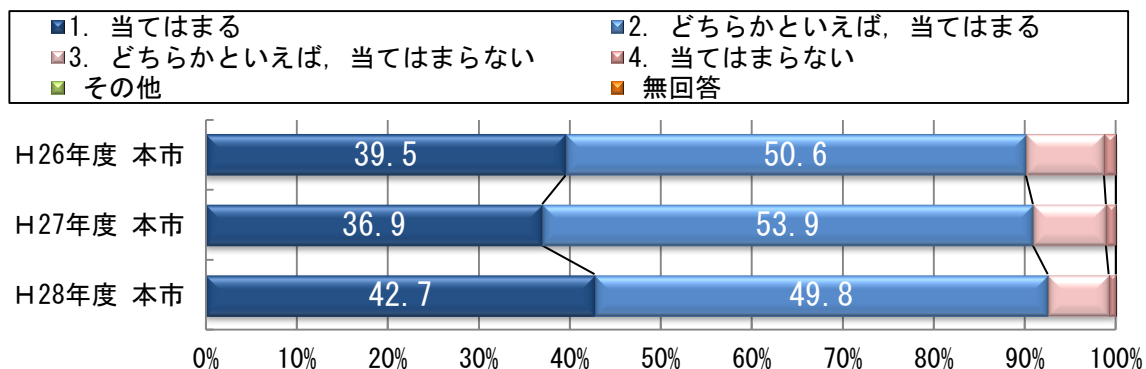
- 39 学校の規則を守っていますか (92.5%)
- 40 友達との約束を守っていますか (96.9%)
- 41 人が困っているときは、進んで助けていますか (83.4%)
- 42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか (98.9%)
- 43 人の役に立つ人間になりたいと思いますか (95.2%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

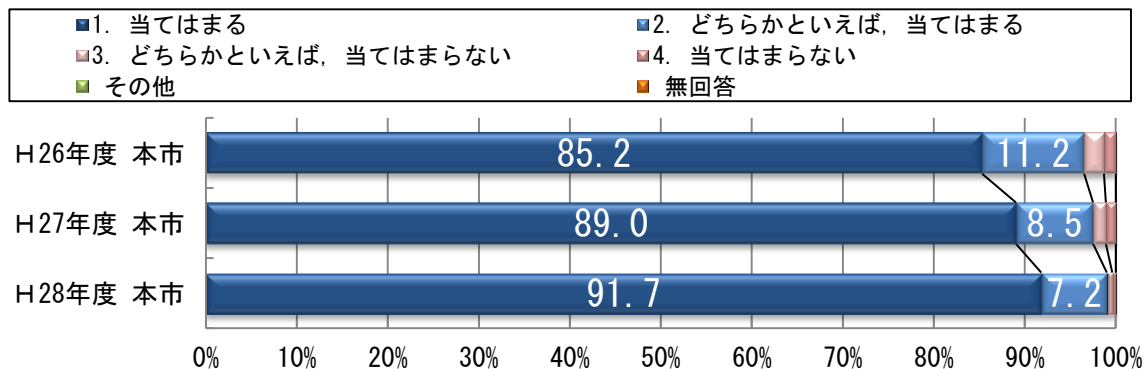
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

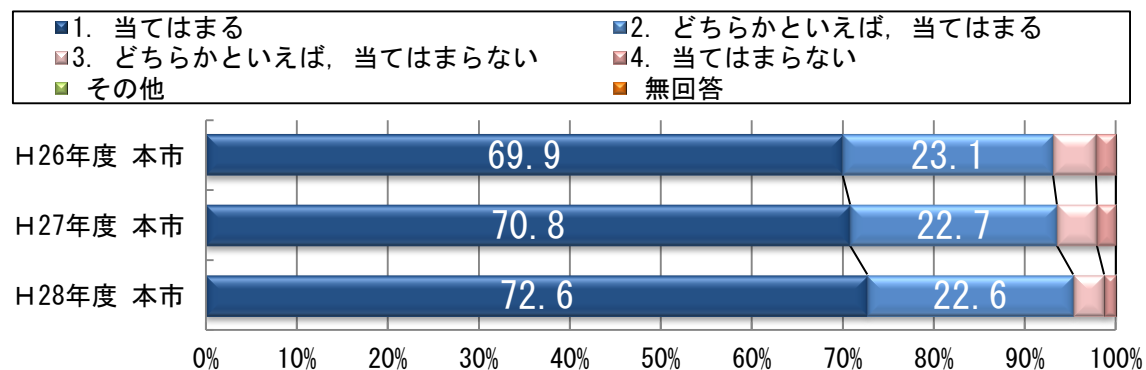
39 学校の規則を守っていますか



42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



43 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(3) 望ましい習慣づくり

① 学習時間等

【質問番号】

(14)(15)(16)(17)(18)(21)
(22)(23)(24)(25)(64)

分析結果

- 6質問項目中(※)，1項目「家で、宿題をしていますか」において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方，1項目「家で、授業の予習をしていますか」においては肯定的な回答が低い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では，3項目において肯定的な回答が増加傾向にあり，肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 正答数の多い生徒は，概ね勉強時間は長い傾向にあり，毎日(月～金)2時間以上学習している割合が約20%，1時間以上学習している割合が約60%を占めています。
- 正答数の多い児童は，学校の宿題をしている割合が高い傾向にあります。

※このカテゴリーに該当する質問項目は11項目ありますが，質問項目14，15，16，17，18については，回答の選択肢が勉強時間になっており，「肯定的」か否かという観点から整理できない質問項目となっているため，それらを除き，6質問項目としています。

改善策

- 家庭学習について，発達の段階に応じて時間を決めて取り組ませるなど，無理なく学習時間を増やし習慣化を図る必要があります。家庭学習の時間の目安は「小学校 低学年20分程度，中学年40分程度，高学年60分程度」です。(旭川市教育委員会「家庭学習のすすめ-家庭学習の習慣化を目指して-」より)
- 宿題だけではなく，予習や復習などについて，児童自らが計画を立てて学習を進めることができるように働きかけを工夫することが大切です。
- 家庭において，大人が勉強する姿を見守ったり，横で読書したりするなど，児童が学びに集中できる環境づくりについて，保護者懇談会や学級通信等で啓発を図ることが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

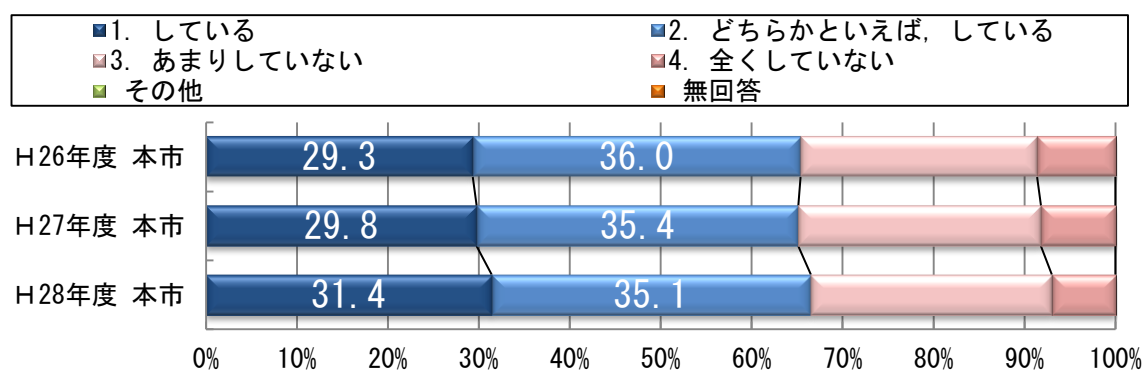
22 家で，学校の宿題をしていますか(96%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

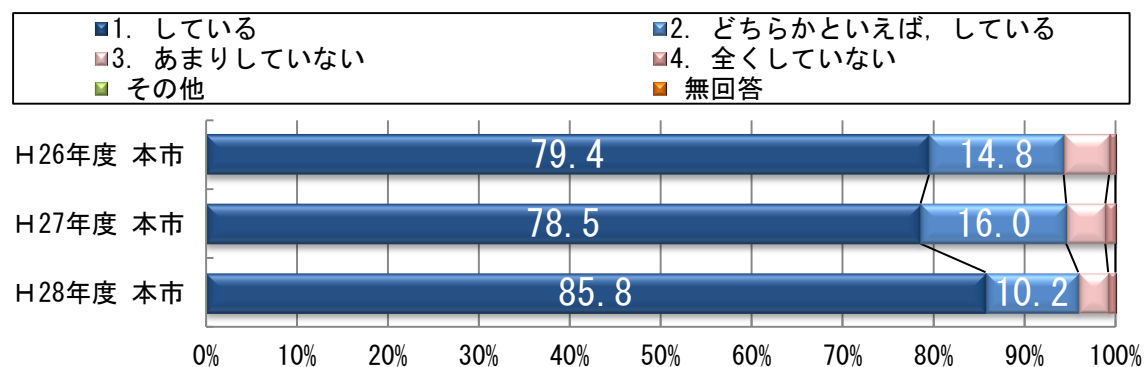
23 家で，学校の授業の予習をしていますか(55%)

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

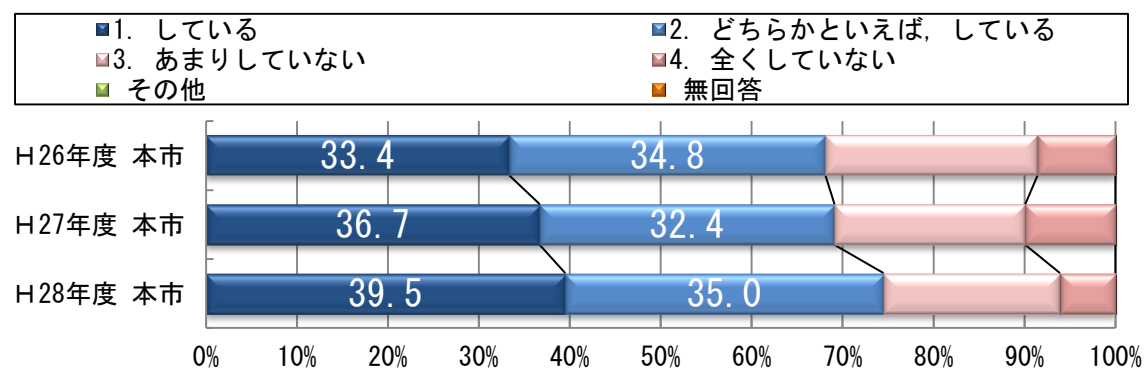
2 1 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



2 2 家で、学校の宿題をしていますか



2 4 家で、学校の授業の復習をしていますか



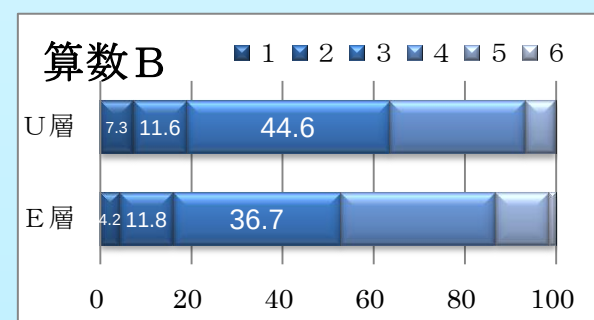
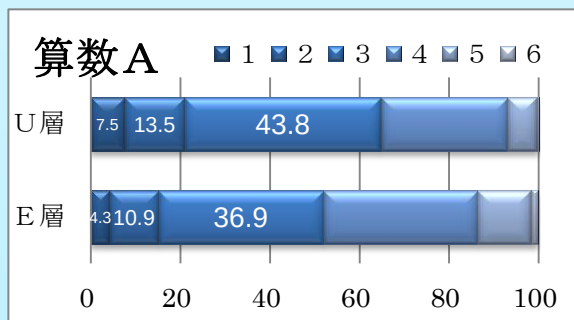
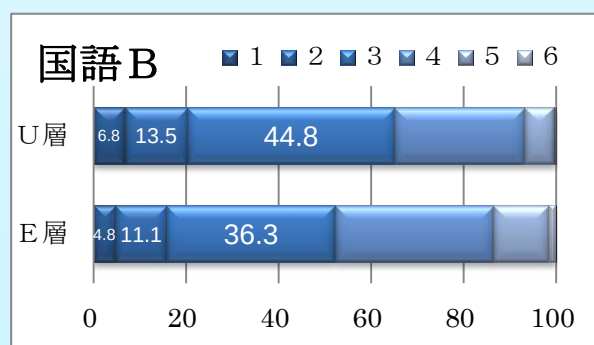
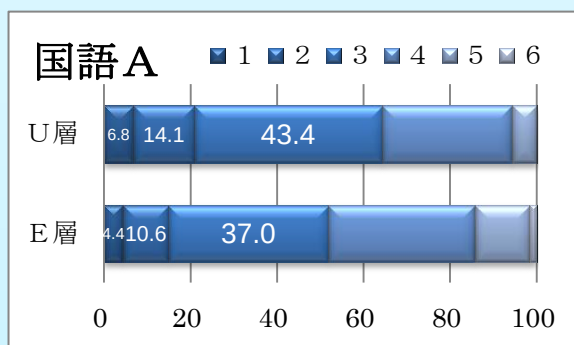
肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

正当数の多い児童（U層）とそれ以外の児童（E層）とのクロス集計

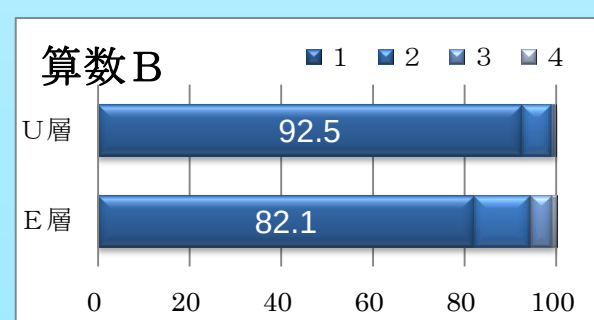
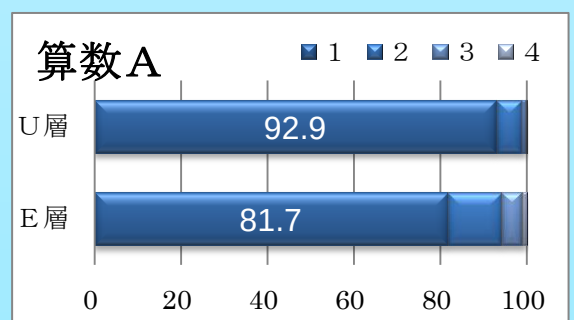
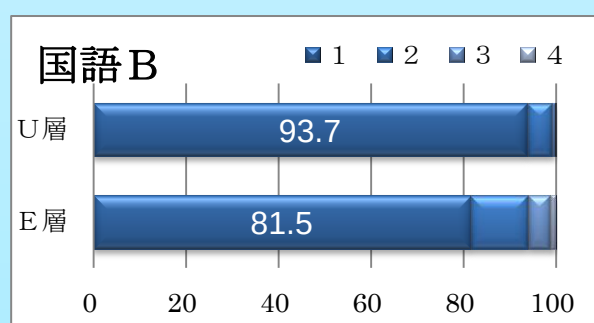
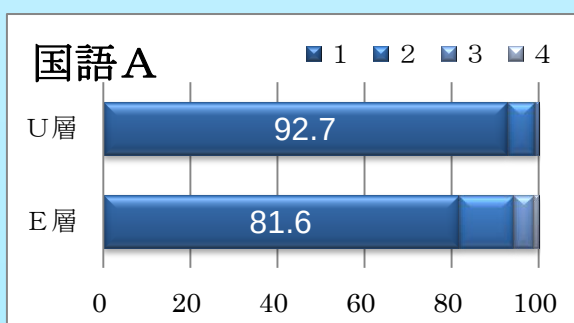
1 4 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）

- 1 3時間以上 2 2時間～3時間 3 1時間～2時間 4 30分～1時間
5 30分より少ない 6 全くしない



2 2 家で、学校の宿題をしていますか

- 1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



② 基本的生活習慣

【質問番号】

(1)(2)(3)(10)(11)(12)(13)

分析結果

- 3質問項目中(※)、全ての項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向や減少傾向にある項目は、ありませんでした。
- 正答数の多い児童は、朝食を毎日食べている割合が高い傾向にあります。

※このカテゴリーに該当する質問項目は7項目ありますが、質問項目10, 11, 12, 13については、回答の選択肢が寝る時刻やテレビゲームをする時間となっており、「肯定的」か否かという観点から整理できない質問項目となっているため、それらを除き、3質問項目としています。

改善策

- 今後も、家庭における「早寝、早起き、朝ごはん」などの基本的生活習慣づくりについて、保護者懇談や学級通信等を通じて、保護者に啓発することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 1 朝食を毎日食べていますか(94.3%)
- 2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか(80.3%)
- 3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか(89.8%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

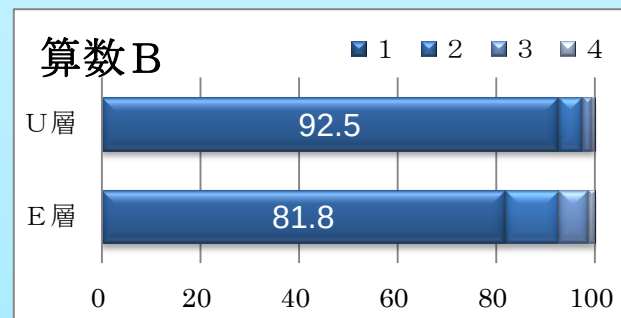
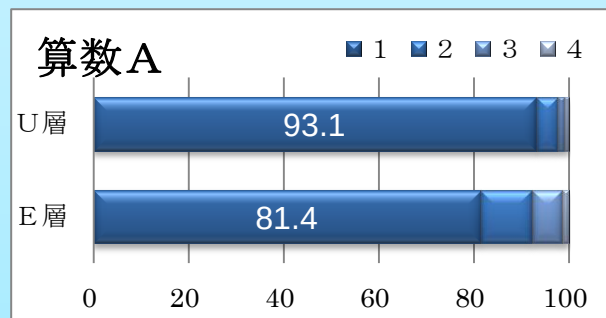
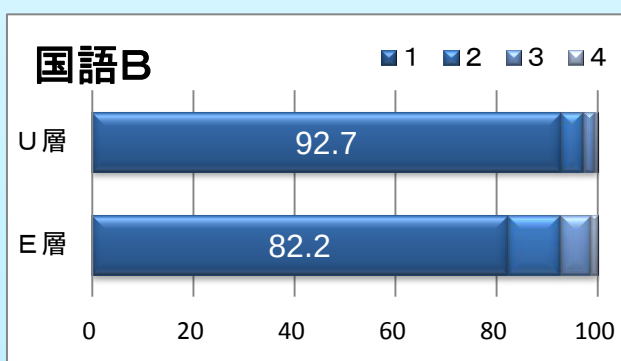
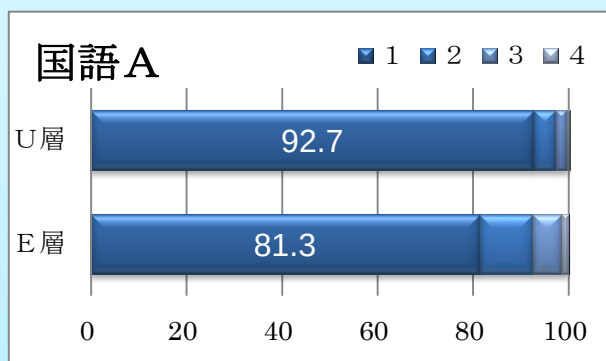
肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

正当数の多い児童（U層）とそれ以外の児童（E層）とのクロス集計

1 朝食を毎日食べていますか

1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



③ 将来に関する意識

【質問番号】(9)

分析結果

- 1 質問項目「将来の夢や目標を持っていますか」において、肯定的な回答が高い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向や減少傾向にありませんでした。

改善策

- キャリア教育について、全体計画と年間指導計画の整備・改善を図るなど、キャリア発達の段階に応じた指導を一層進めることが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 9 将来の夢や目標を持っていますか（88％）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

④ 自尊意識

【質問番号】

(4) (5) (6) (32)

分析結果

- 4 質問項目中、2 項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。
- 3 年間の経年比較では、3 項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。

改善策

- 日常の授業など様々な場面において、児童一人一人の努力の過程やよさを積極的に認め、励ますなど、成就感や自信をもたせる指導や場の設定の工夫が大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

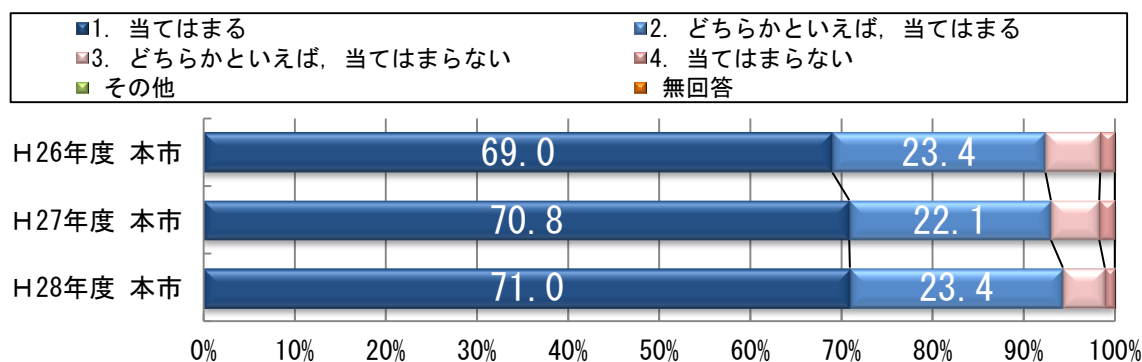
- 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか（94.4%）
- 32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（85.1%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

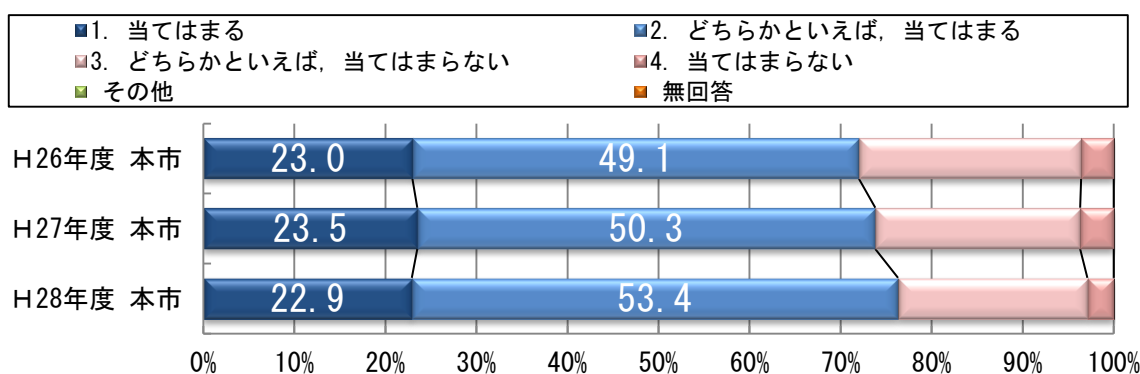
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

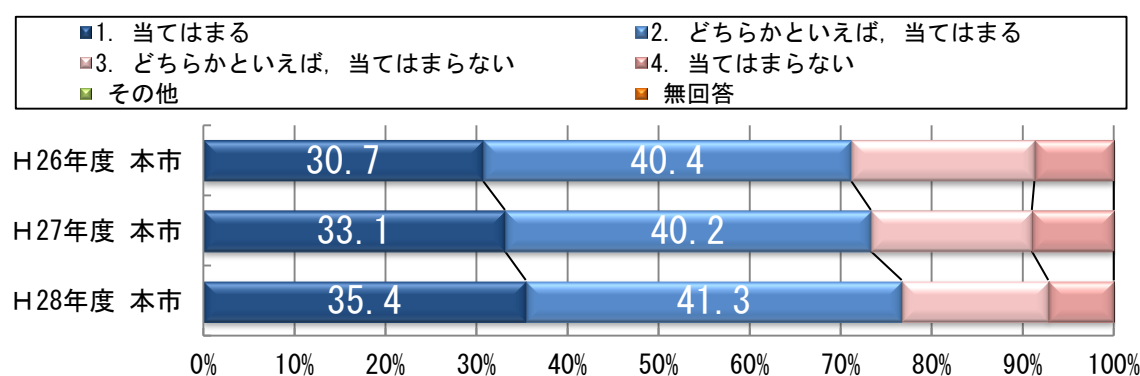
- 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



6 自分には、よいところがあると思いますか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(4) その他

① 家庭でのコミュニケーション等

【質問番号】

(19) (20)

分析結果

- 2 質問項目中、1 項目「家の手伝いをしていますか」において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。
- 3 年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向にある項目はありませんでした。
1 項目「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話しますか」において肯定的な回答が減少傾向にありました。
- 正答数の多い児童は、学校での出来事について家の人（兄弟姉妹を除く）と話をしている割合が高い傾向にあります。

改善策

- 家族との触れ合いを通じて、豊かな情操や善悪の判断等の基本的倫理観、自制心や自立心などが養われることを踏まえ、家族が児童のつまずきや苦手なことも温かく励ましたりアドバイスしたりする等、家庭における児童のやる気を高めるコミュニケーションの重要性などについて、保護者懇談会や学級通信等で啓発を図ることが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

20 家の手伝いをしていますか（81.3%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

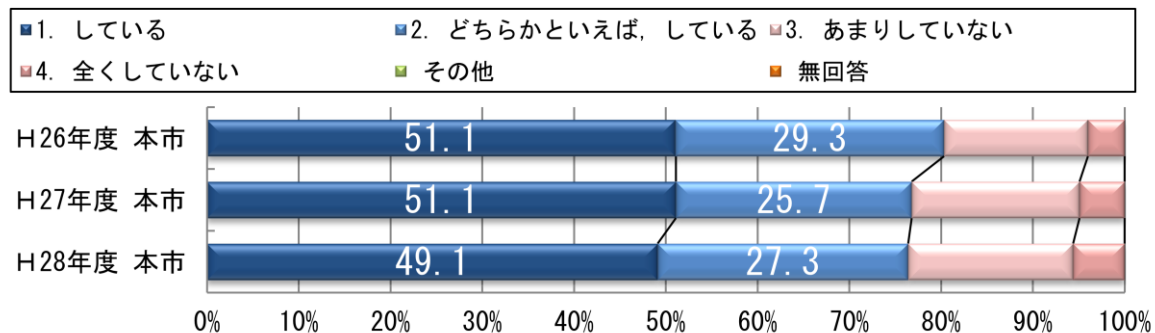
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

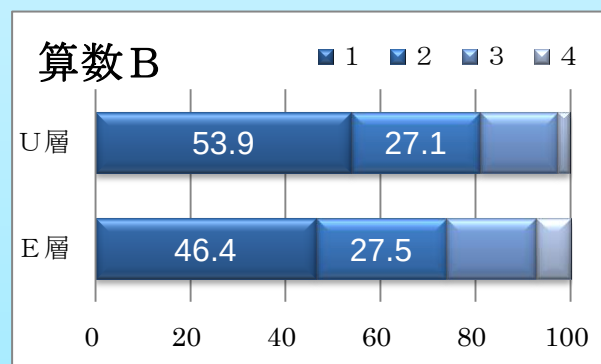
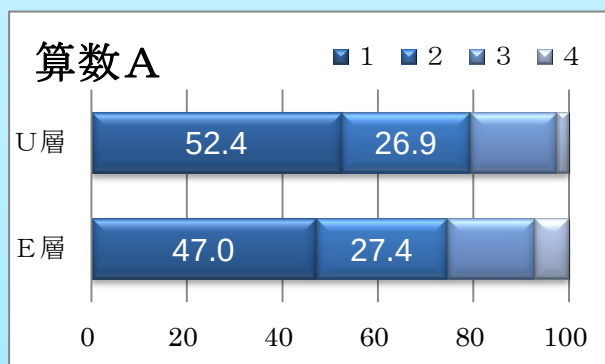
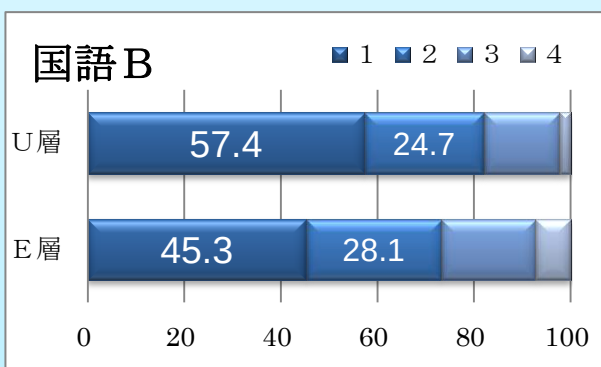
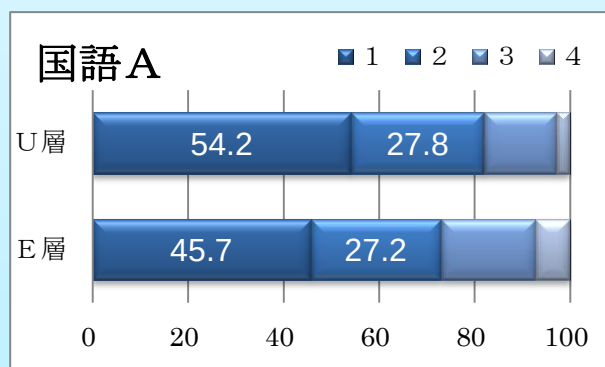
19 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか



正当数の多い児童（U層）とそれ以外の生徒（E層）とのクロス集計

19 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか

1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



分析結果

- 1 質問項目「今住んでいる地域の行事に参加していますか」において、肯定的な回答が高い割合や低い割合を示しませんでした。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向や減少傾向にありませんでした。

改善策

- 地域の行事を積極的に紹介するなど、児童の地域における活動機会を広げる工夫が大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

- ※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(5) メディアとの接触時間

分析結果

- メディア接触時間にかかわる2質問項目について、3年間の経年比較ではやや改善の傾向にあります。しかし、1項目「普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）」については、使用時間が増加傾向にあります。
- 正答数の多い児童は、テレビやビデオ、DVDを見たり聞いたりしている時間が短い傾向にあり、それ以外の児童は、1日当たり2時間以上視聴している割合が高い傾向にあります。
- 正答数の多い児童は、テレビゲームをする時間が短い傾向にあり、それ以外の児童は、1日当たり2時間以上使用している割合が高い傾向にあります。
- 正答数の多い児童は、携帯電話やスマートフォンの使用時間が短い傾向にあります。

改善策

- 「生活・学習A c t サミット」（旭川市中学校連盟・旭川市教育委員会主催）において作成した「アウトメディアの取組ガイドライン」を踏まえ、校区の中学校の生徒会と協力しながら、テレビ、インターネット、携帯電話、スマートフォン等のメディアとの関わり方について、家庭への啓発を含めた学校の取組を進めることが大切です。

アウトメディアの取組のガイドライン

【自分を大切にしよう】

- 学習時間や睡眠時間を確保しよう。
- メディア使用のオン・オフの切り替えをしっかり行おう。
- 個人を特定できる写真、学校名や住所などの個人情報了他人に教えたり、ネット上に掲載したりしない。

【仲間を大切にしよう】

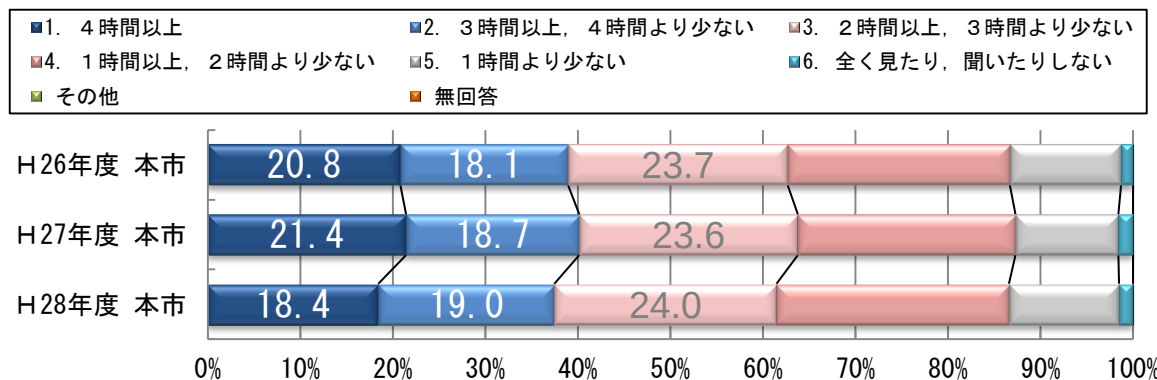
- 相手を思いやる気持ちをもとう。
- メディアを通じたいじめや仲間はずれの事例に学ぼう。
- 悪口や写真をネット上に掲載しない。

【家族を大切にしよう】

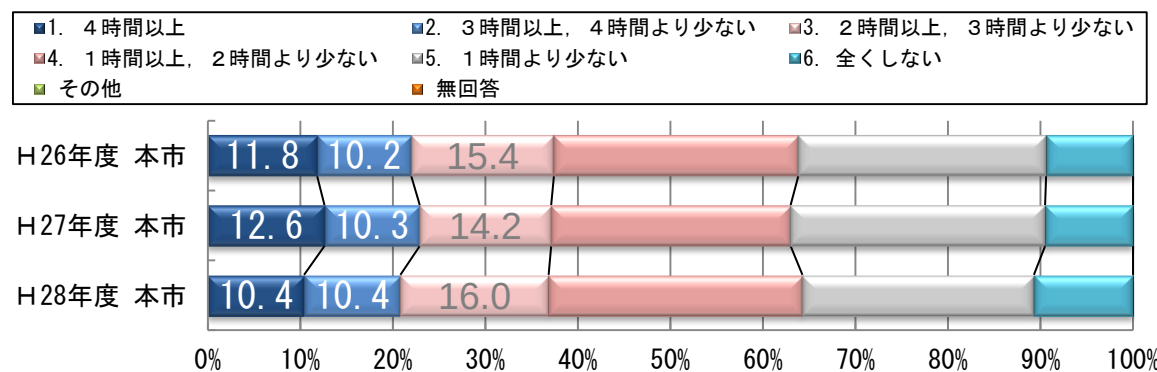
- 1週間に1日「家族団らんの日」を設定しよう。
- 家族がいるときはメディアの使用時間を控えよう。
- インターネットに関わる犯罪などに巻き込まれないよう親子で話し合おう。

メディア接触時間の経年変化

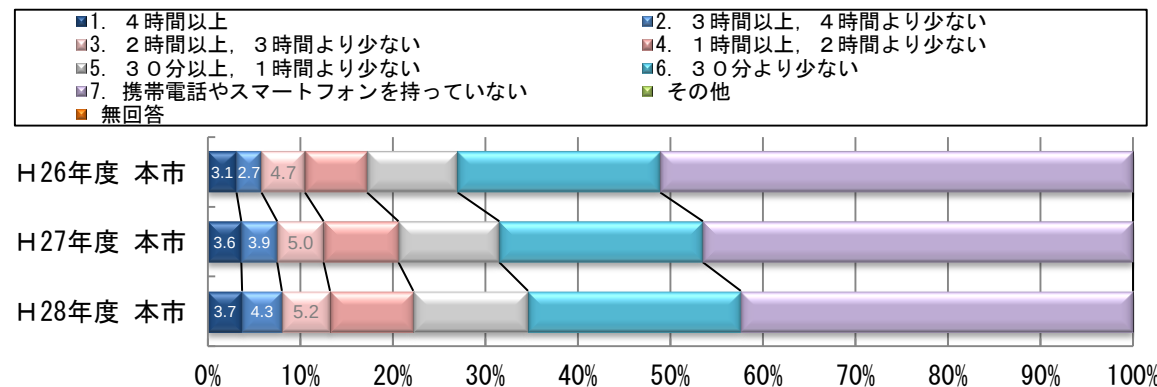
- 1 1 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間，テレビゲームをする時間は除く）



- 1 2 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コンピュータゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか



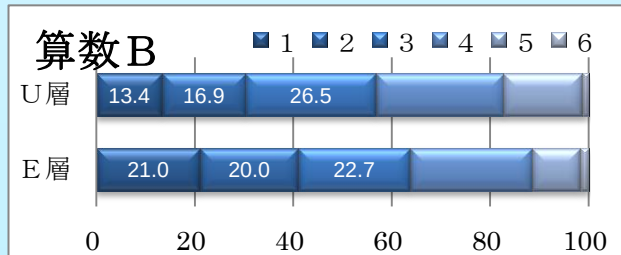
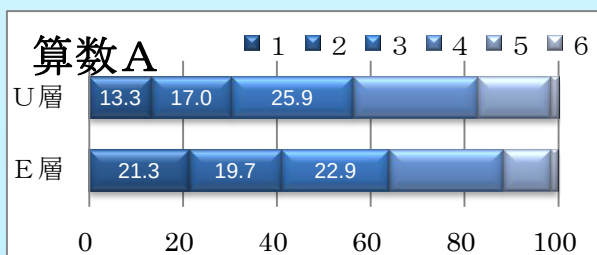
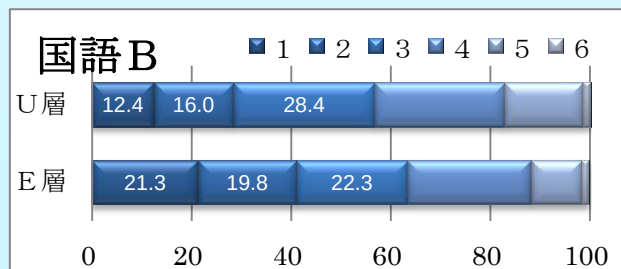
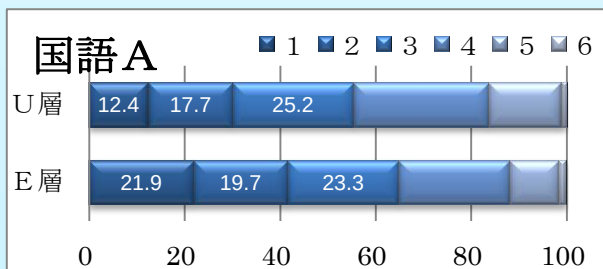
- 1 3 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）



正当数の多い児童（U層）とそれ以外の児童（E層）とのクロス集計

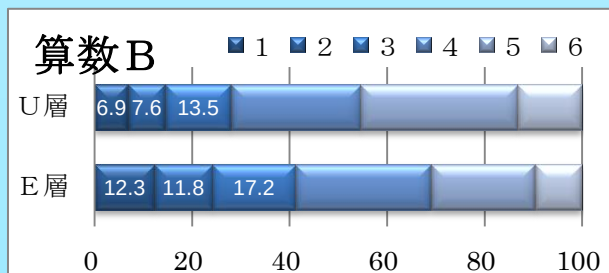
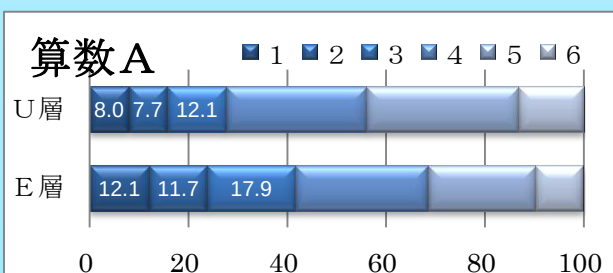
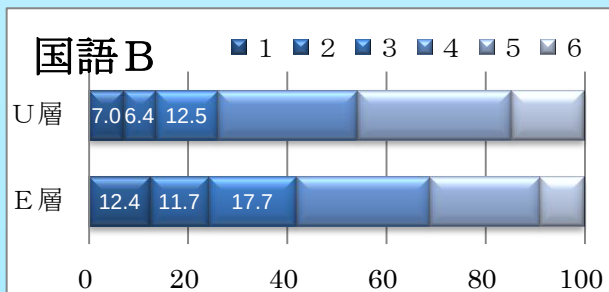
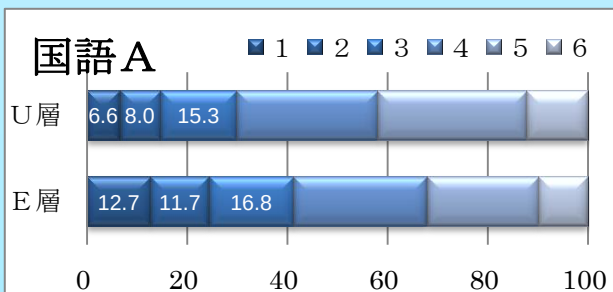
1 1 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間，テレビゲームをする時間は除く）

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間より少ない 6 全く見たり，聞いたりしない



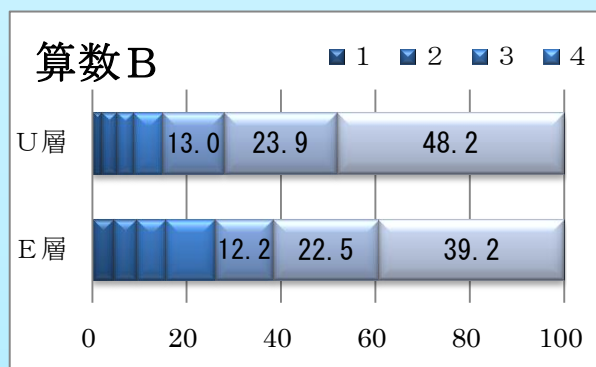
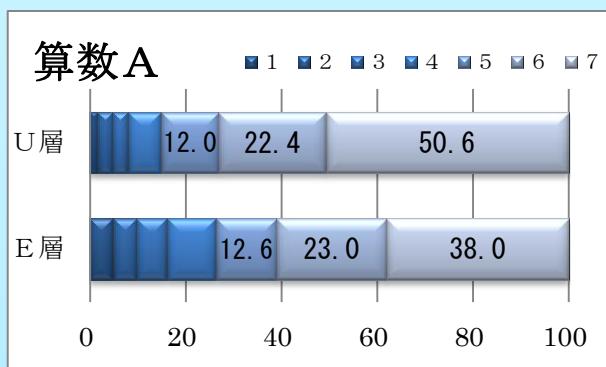
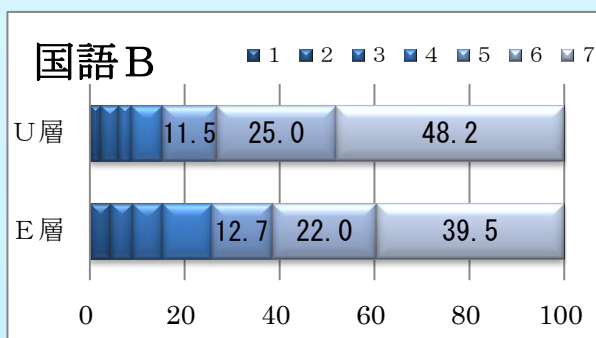
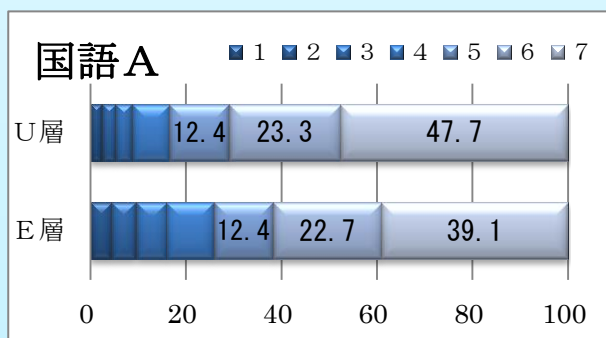
1 2 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コンピュータゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間より少ない 6 全くしない



13 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間～30分 6 30分より少ない 7 持っていない



2 望ましい学習習慣・生活習慣を身に付けるための取組例

「〇〇小 いきいき生活週間」

1 取組のねらい

望ましい生活習慣や学習習慣の定着を図ることで、子どもたちに学力・体力・心力の調和のとれた「生きる力」を育むことを目的とした取組

2 取組の内容

学期ごとに取組の重点を持ち、望ましい生活習慣や学習習慣の定着を図るために、家庭と学校が連携して実施する。

(1) 事前アンケートによる実態把握と取組の重点・数値目標の設定

～ 学校での取組と家庭へのお願いの明確化

(2) 家庭と連携しての「いきいき生活週間」の実施

～ 「生活習慣チェックカード」の活用

(3) 事後アンケートと保護者の声を基にした取組の振り返り

～ 結果と考察を保護者にも発信

ポイントは

①明確な目標の設定

②家庭との連携

③振り返りの可視化



〇〇小学校
せいかつしゅうかん
「いきいき生活週間」
6月23日(木)～7月3日(日)
のぞき せいかつしゅうかん ばか
ねらい 望ましい生活(学習)リズムの定着を図る

【学力】
がくしゅうきりつ てつてい
① 学習規律の徹底
かていがくしゅう しゅうかんか
② 家庭学習の習慣化

【体力】
たいりょく じゅうじつ
① 体力づくりの充実
ど しよくじ すいみんじかん かくほ
② 3度の食事と睡眠時間の確保

【心力】
きも あいさつ しゅうかんか
① 気持ちのよい挨拶の習慣化
ゆる しゅうだんづく
② いじめを許さない集団作り

御家庭の皆様へ
学校では、教師が一人となって、子どもたちの学力、体力、心力をはぐむために、望ましい生活習慣の大切さについて指導します。
御家庭におかれましては、この機会に、毎日の生活リズムについて話していただくとともに、認める、励ます、支える環境をつくるなどの御支援をお願いいたします。

学期ごとに重点を設定

1 学期⇒「学力」
2 学期⇒「体力」
3 学期⇒「心力」

家族との話し合い等による自己目標の明確化

毎日の振り返りを無理なくしっかりと記録

取組の振り返りを大切に！自分の頑張りを確認

保護者・先生からの言葉も児童の励みに！

～〇〇小学校「いきいき生活週間」(1学期)～
生活習慣チェックカード 5・6年生用

年 組 番 名前

日	月	学 力 (とくにがんばろう！)		体 力		心 力	
		家庭学習		早ね早おき	朝ごはん	体力づくり	気持ちのよいあいさつ
		平日 時間 分	休日 時間 分	起床時こく 時 分	しっかり 食べる	ジョギング タイムに かいつばい 取り組む	気持ちのよい 明るい あいさつをする
23日	木						
24日	金	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
25日	土	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
26日	日	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
27日	月	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
28日	火	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
29日	水	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
30日	木	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
1日	金	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
2日	土	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
3日	日	⊗		⊗	⊗	⊗	⊗
何このが ついたかな？		こ	こ	こ	こ	こ	こ

がんばれたことこれからがんばろうと思うこと 7月4日(月)に、学校に持ってきてみよう。

先生から一言

保護者から一言

【啓発ポスター】

各家庭に配付したり、校内に掲示したりしての啓発

【生活リズムチェックカード】

3 取組の成果と課題

【成果】家庭と学校の支えの下、児童が自分の生活を見つめ直しよりよい生活・学習習慣を意識して生活することにより、その改善を図ることができた。

【課題】望ましい生活・学習習慣の定着を図るための、家庭と連携した計画的・継続的な取組の充実

3 中学校の部

1 重点的な学力向上策の取組状況と改善策

(1) 授業改善

① 学習に対する関心・意欲・態度

【質問番号】

(28) (44) (45) (46) (61) (62) (63) (65)
(66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73)
(74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81)
(82) (83) (84) (85)

分析結果

○28質問項目中、6項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方、3項目において肯定的な回答が低い割合を示しました。

○3年間の経年比較では、14項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、1項目「数学の勉強は好きですか」において肯定的な回答が減少傾向にありました。しかし、1項目「数学ができるようになりたいと思いますか」については増加傾向にあり、努力を重ねていることが伺えます。

○各中学校における「授業改善」の取組により、生徒の関心・意欲を高める指導が進められている状況であると分析しました。

改善策

○今回の調査の対象教科であった国語や数学はもとより、全ての教科における生徒の関心・意欲を高める指導方法の工夫をすることが大切です。

○実社会や実生活との関わりを重視し、生徒が学習する意義を実感できる授業づくりを工夫することが大切です。

○生徒が「分かった」「できた」を実感し、学習への自信を高めることができる指導方法を工夫し、学習に対する意欲を高める必要があります。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

28 学校で、好きな授業がありますか (82.4%)

62 国語の勉強は大切だと思いますか (89.6%)

65 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(86.1%)

72 数学の勉強は大切だと思いますか (80.8%)

74 数学ができるようになりたいと思いますか (91.7%)

80 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
(83.1%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

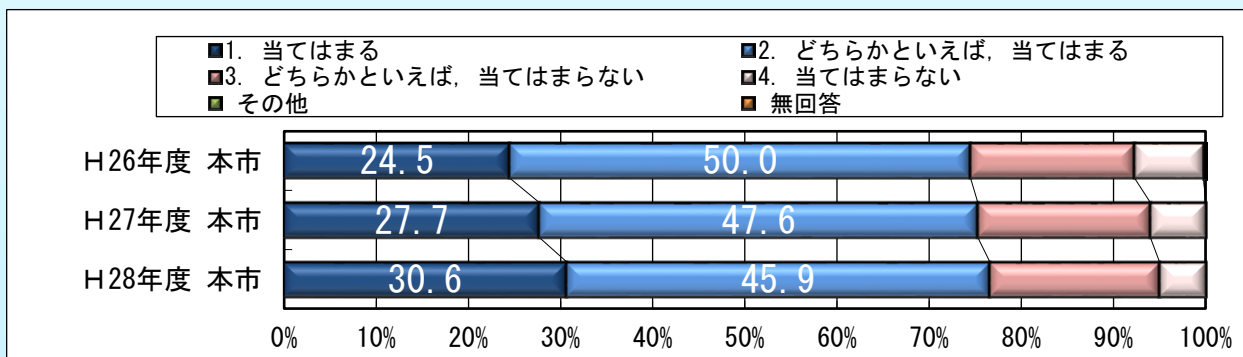
67 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか (57.9%)

71 数学の勉強は好きですか (54.7%)

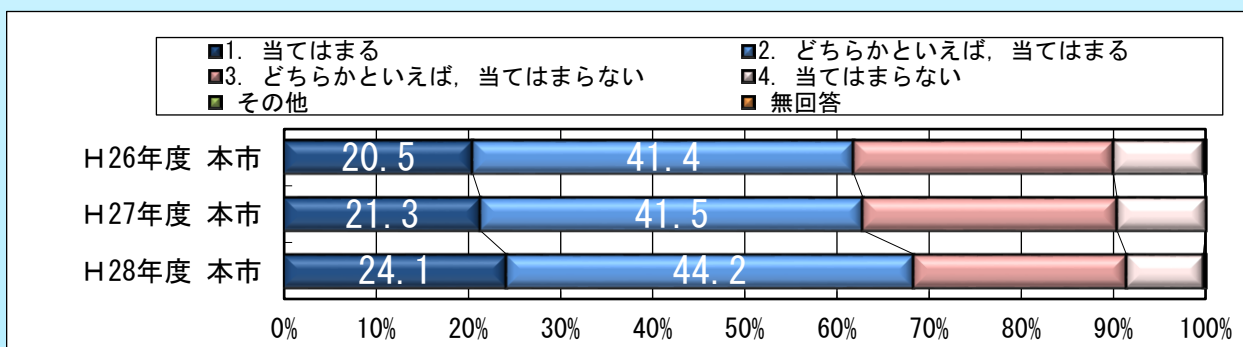
76 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか (42.6%)

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

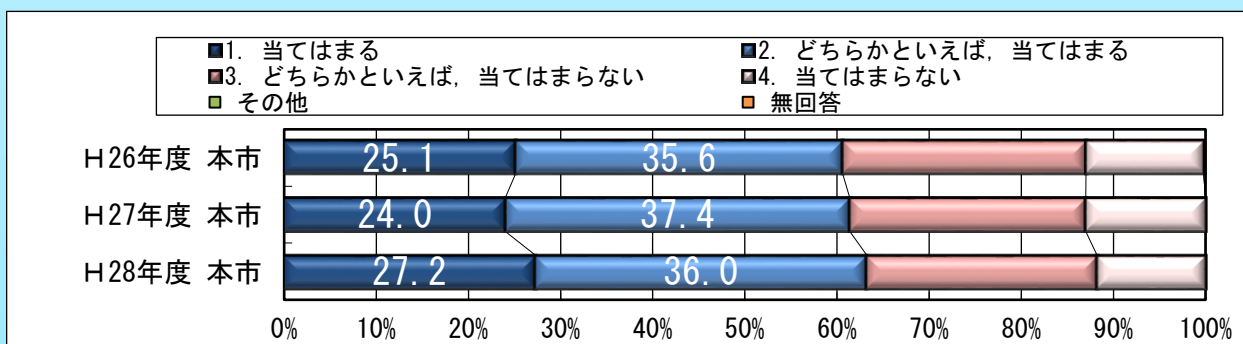
45 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか



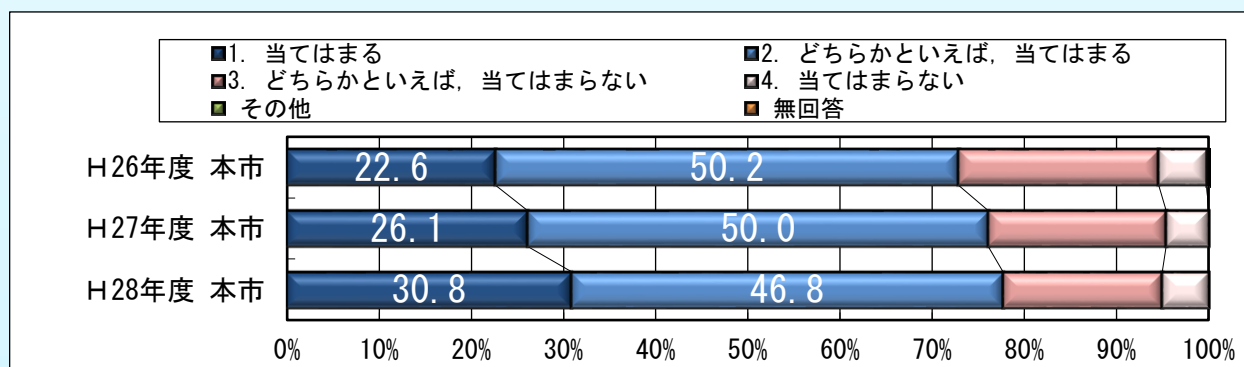
46 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



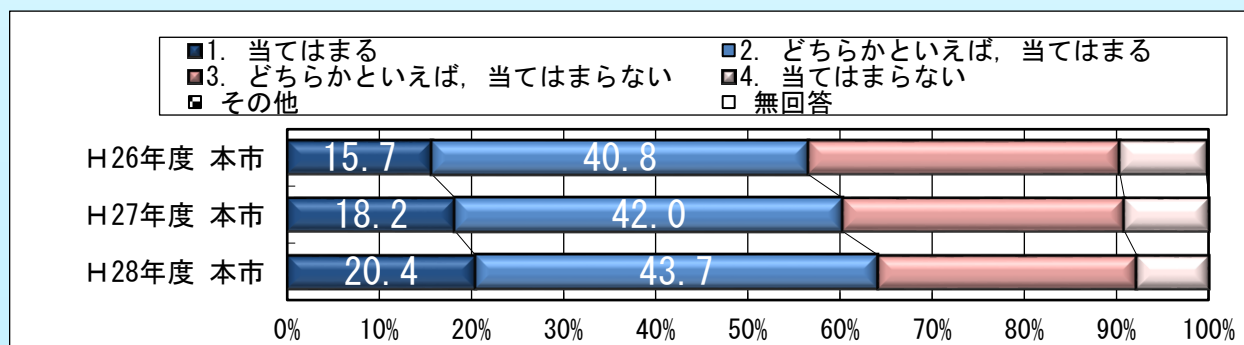
61 国語の勉強は好きですか



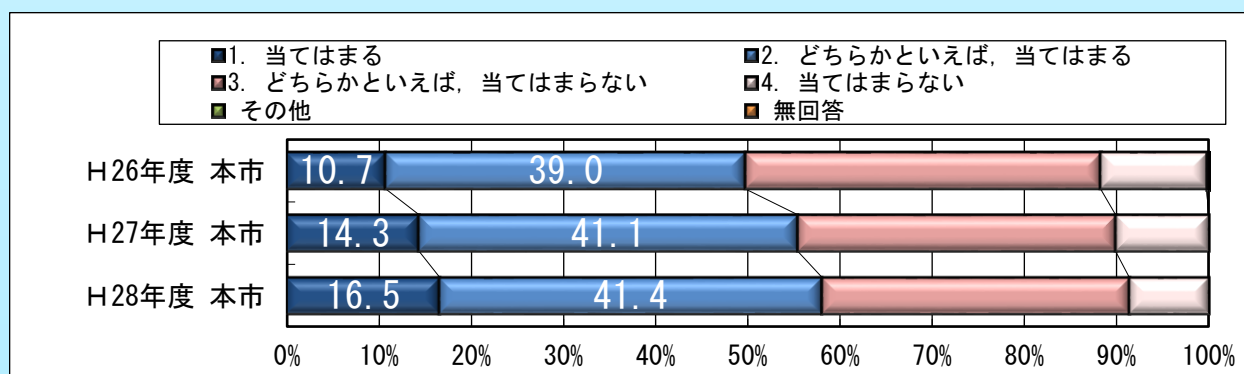
63 国語の授業の内容はよく分かりますか



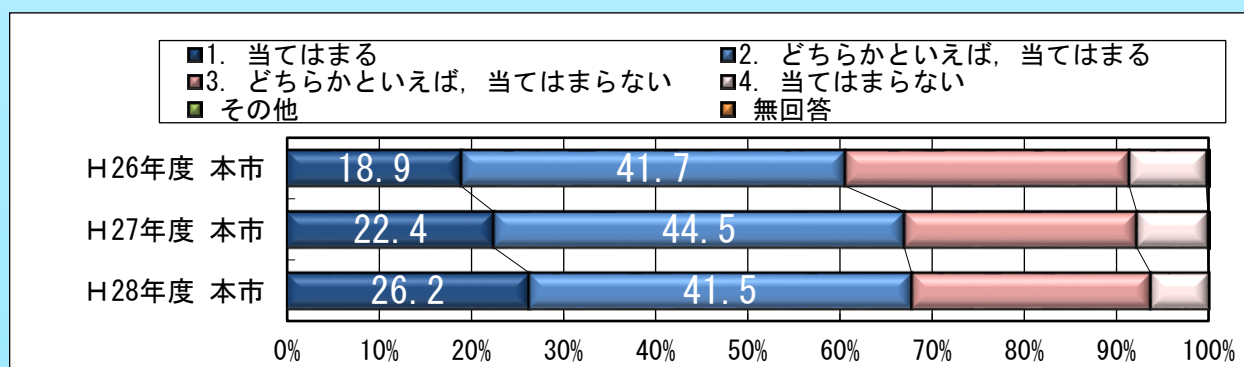
66 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか



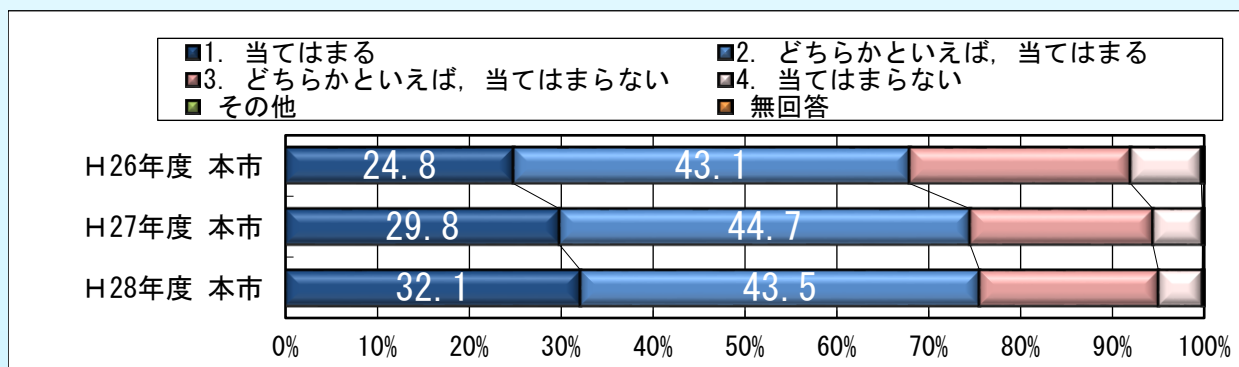
67 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか



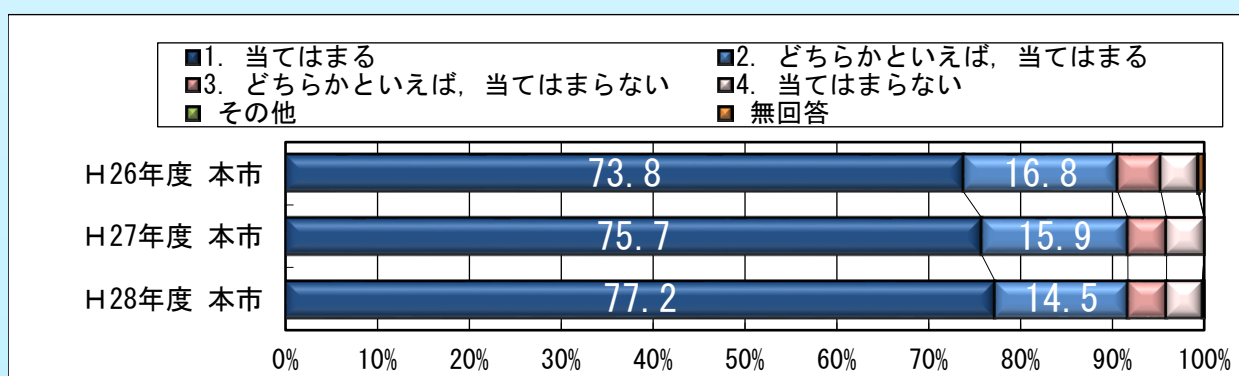
68 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか



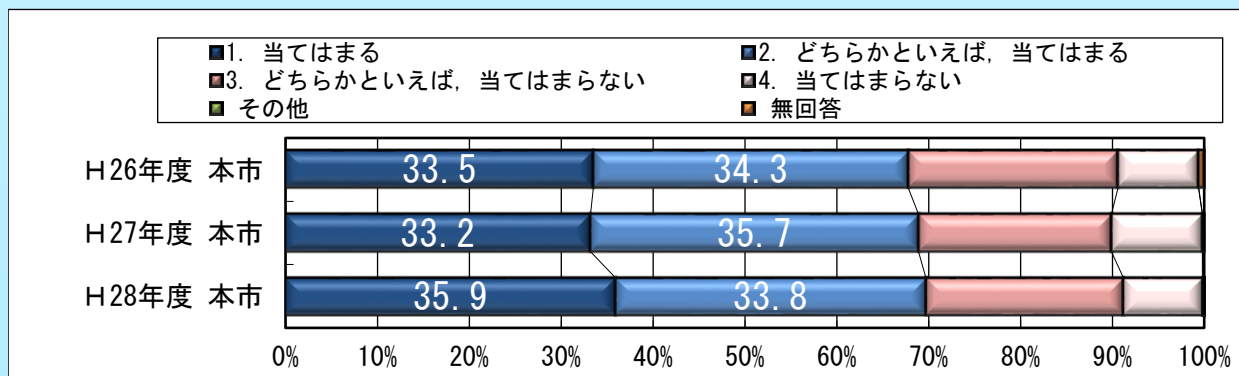
69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか



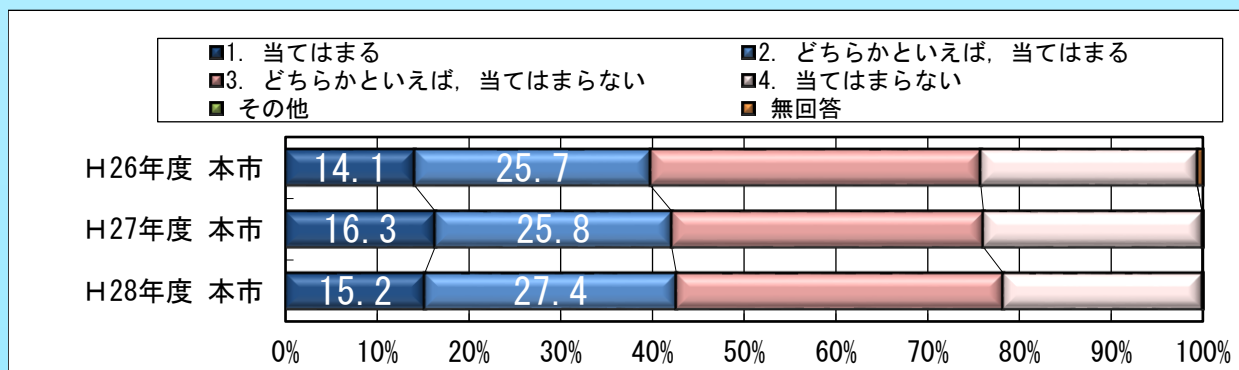
74 数学ができるようになりたいと思いますか



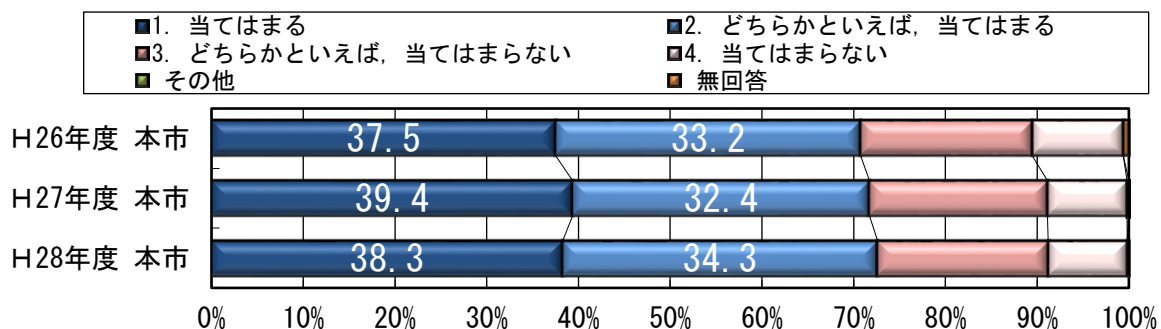
75 数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか



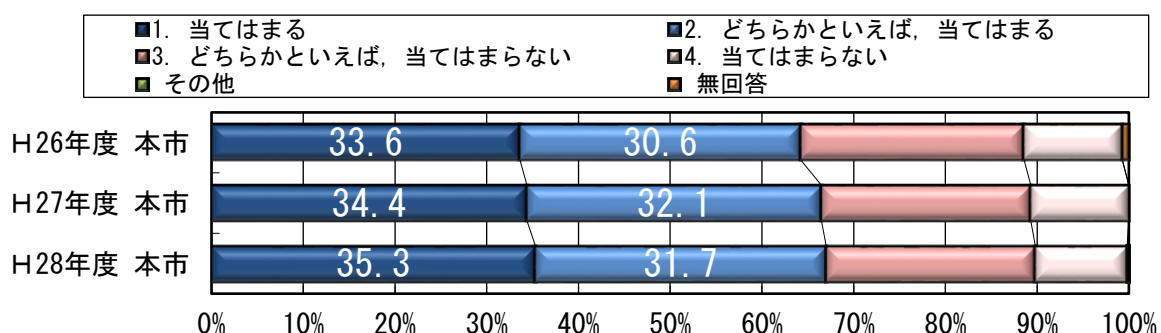
76 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか



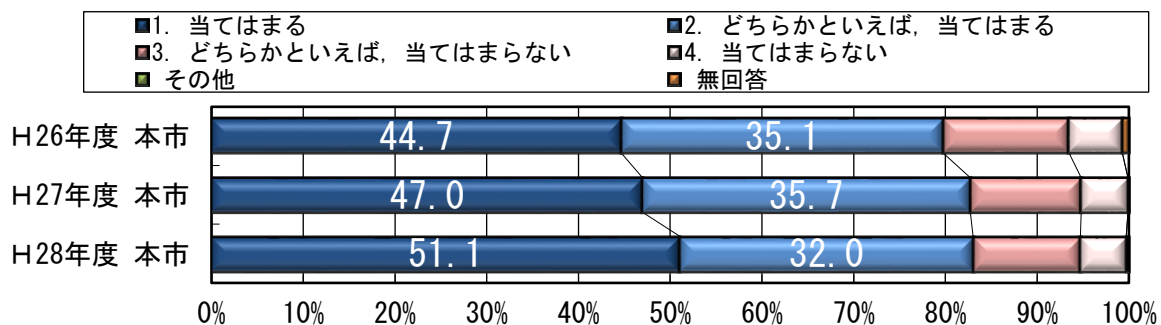
77 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



78 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか

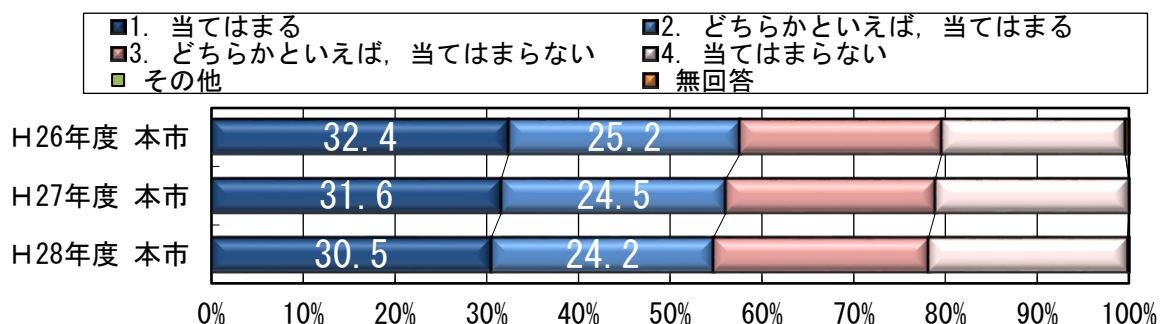


80 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

71 数学の勉強は好きですか



② 学習状況

【質問番号】

(7) (8) (33) (47) (48) (49) (50) (51) (52)
(53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60)

分析結果

- 17 質問項目中、3 項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方、1 項目「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」の質問に対し、肯定的な回答が低い割合を示しました。
- 3 年間の経年比較では、6 項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 正答数の多い生徒は、授業の中で分からないことがあると、授業後に先生に尋ねたり、自分で調べたりする割合が高い傾向にあります。

改善策

- 国語の指導事項「話し合うこと」を踏まえ、国語の指導との関連を図りながら、学級会等における話し合い活動を一層充実させることが大切です。
- 生徒が授業中の疑問点を質問できる雰囲気作りを工夫するとともに、質問やその疑問点を解決できる時間や場面の確保することが大切です。
- 生徒同士が学び合いを通じて解決できる指導方法を工夫することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

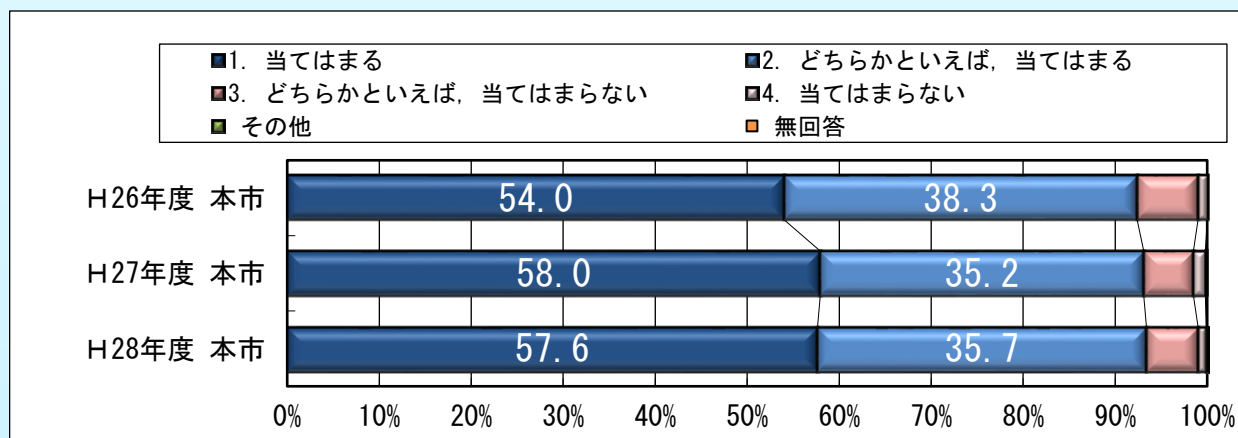
- 8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか（93.3%）
- 48 1, 2 年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか（85.0%）
- 53 1, 2 年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか（81.4%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

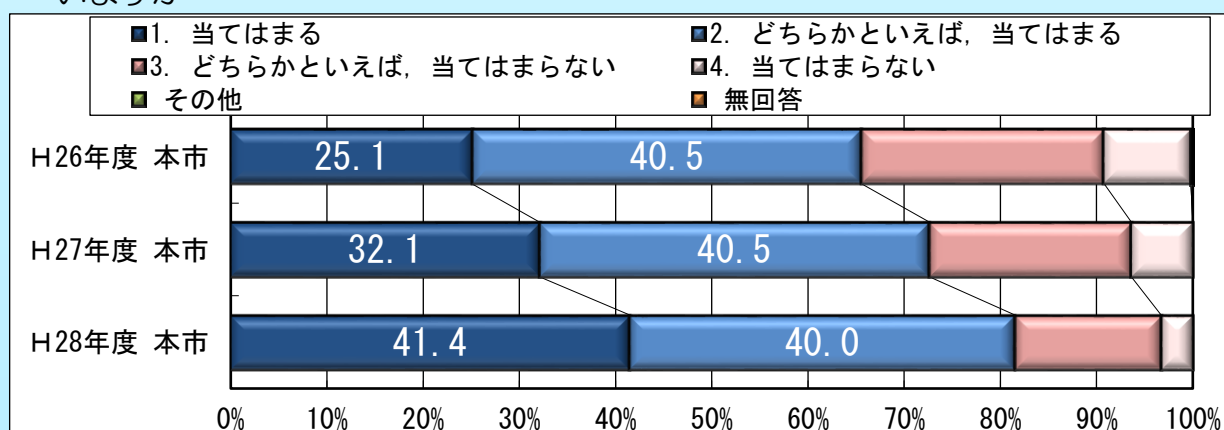
- 7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか（50.8%）

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

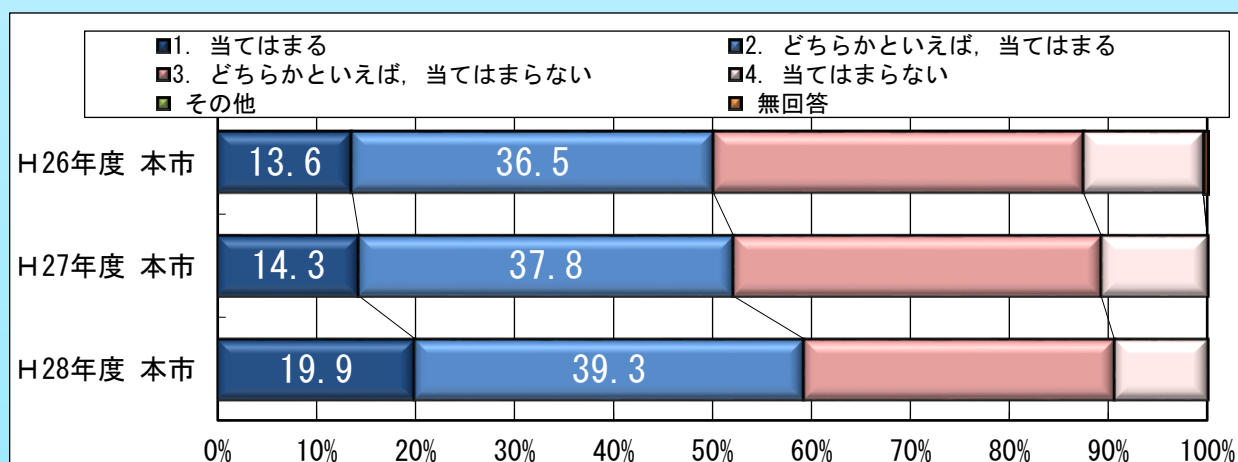
8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか



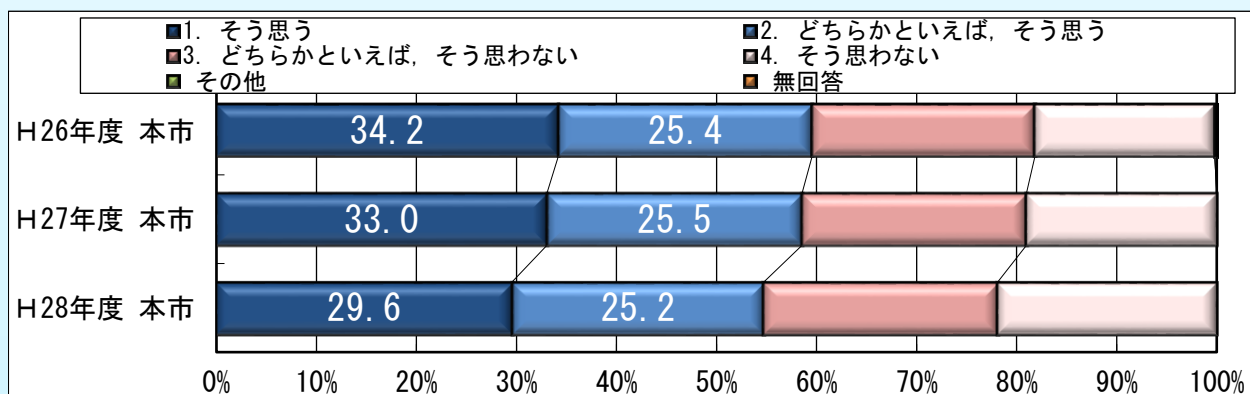
53 1, 2年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか



54 1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか

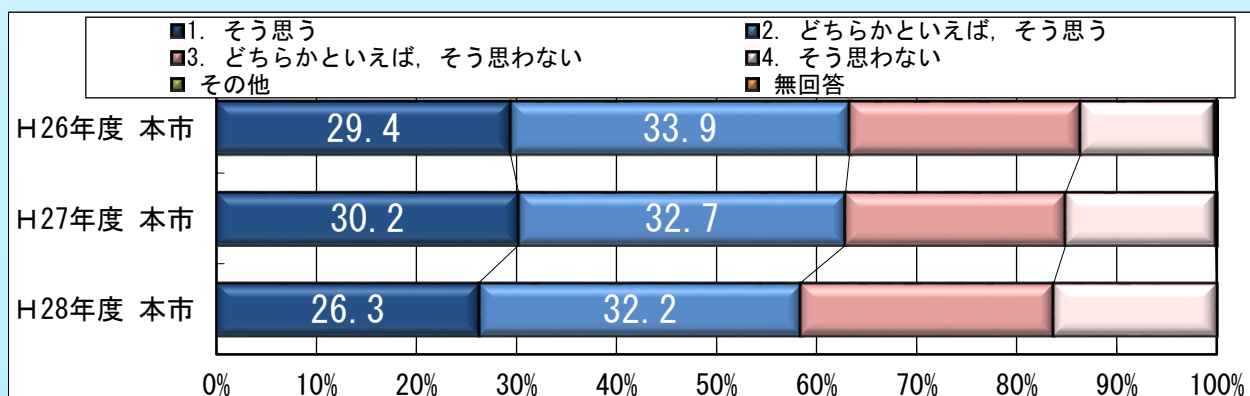


57 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか



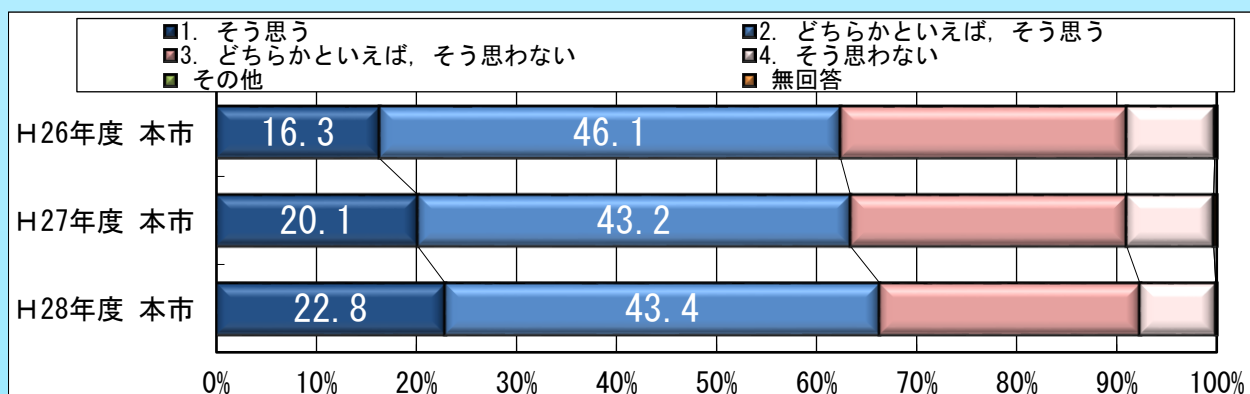
※ 「難しいと思うか」という質問に対し「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」との回答を「肯定的な回答」と判断

58 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか



※ 「難しいと思うか」という質問に対し「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」との回答を「肯定的な回答」と判断

59 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



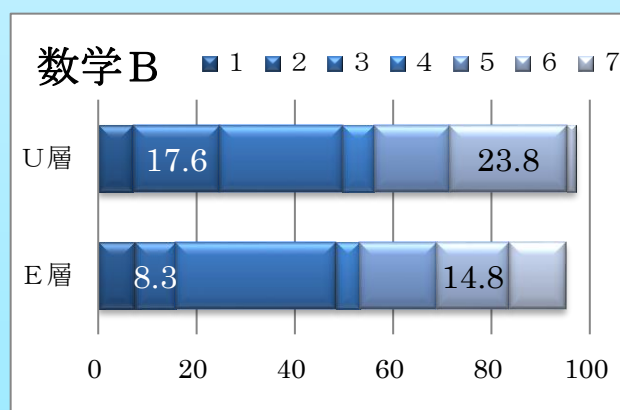
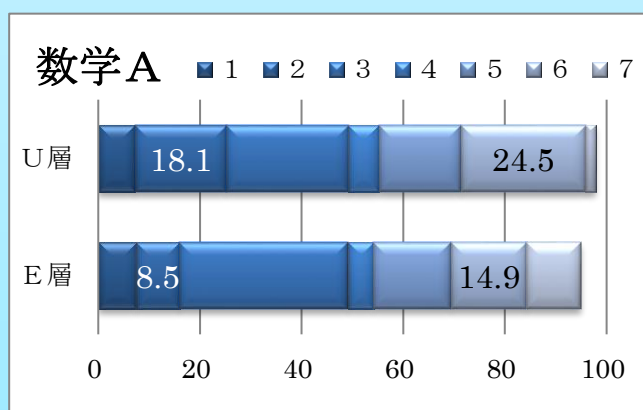
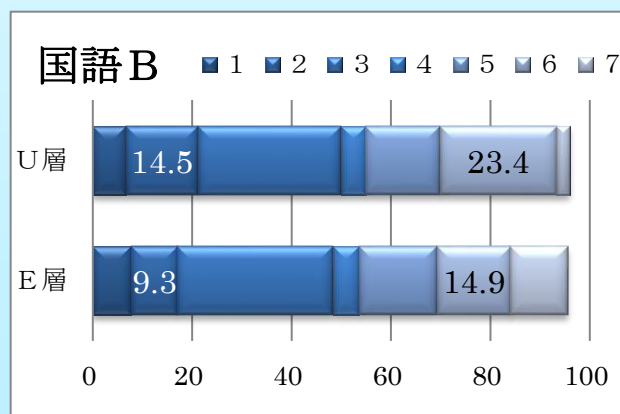
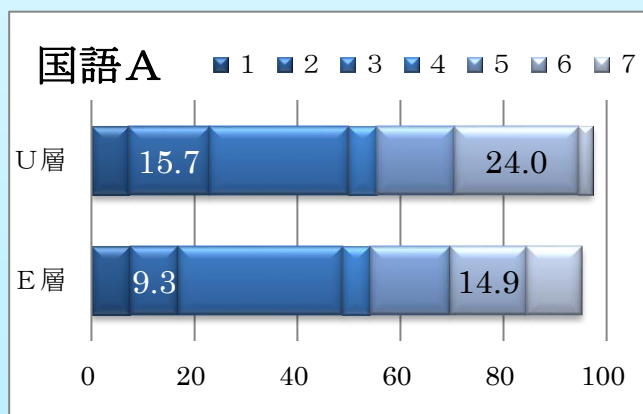
肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

正答数の多い生徒（U層）とそれ以外の生徒（E層）とのクロス集計

60 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか

- 1 その場で先生に尋ねる 2 授業後に先生に尋ねる 3 友達に尋ねる 4 家の人に尋ねる
5 塾の先生に尋ねる 6 自分で調べる 7 そのままにする



③ 社会に対する興味・関心

【質問番号】

(35) (36) (37) (38)

分析結果

○4質問項目中、1項目「テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）」において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示す項目はありませんでした。

○3年間の経年比較では、2項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。

○本市の生徒の「社会に対する興味・関心」は高く望ましい状況であると分析しました。

改善策

○朝の会や帰りの会での教師からの説話や、生徒が関心をもった新聞やテレビのニュースを発表させる場面を設定するなどの工夫が大切です。

○教室の掲示物や各教科等の学習などを通して、社会に関する様々な知識や考え方について指導する機会を確保することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

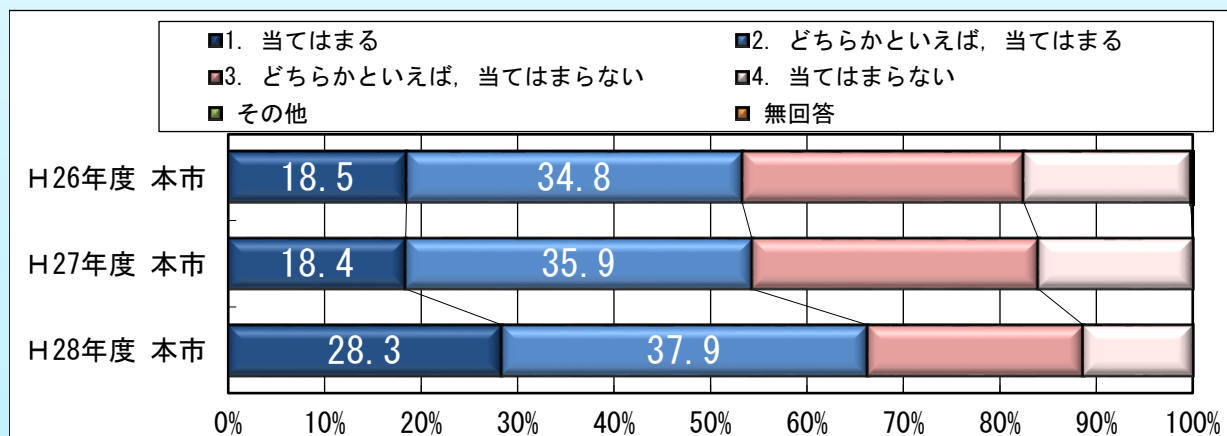
38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）（87.0%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

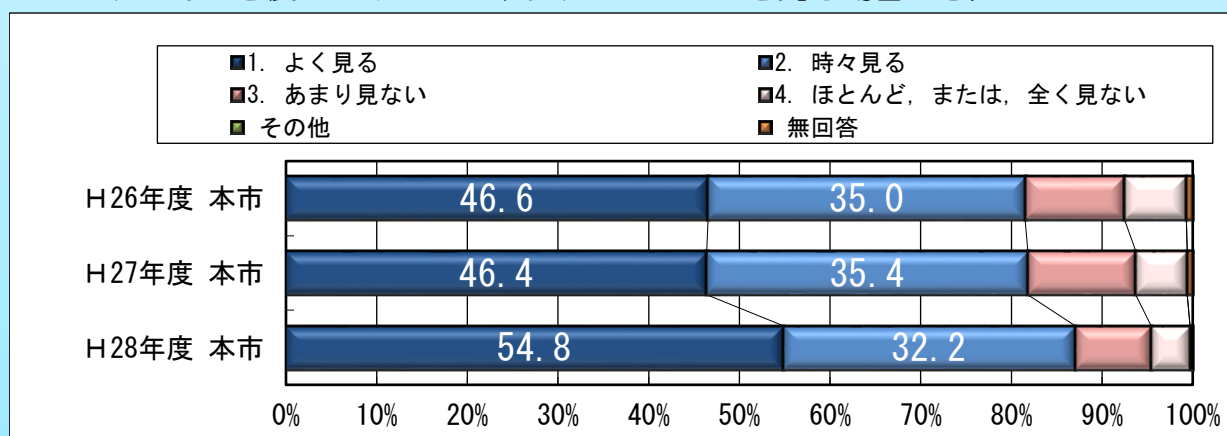
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

35 地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか



38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合もむ）



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(2) 落ち着いた学習環境づくり

① 学校生活等

【質問番号】

(26) (27) (29) (30) (31)

分析結果

- 5質問項目中、2項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方、1項目「学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか」の質問に対し、肯定的な回答が低い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向や減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の生徒は、比較的「学校生活」において望ましい状況にあると分析しました。一方、「学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか」の項目が58.7%にとどまりました。

改善策

- 生徒が自分の伝えたい思いを表現したり、相手の気持ちを理解したりすることができるよう、各教科等において、生徒の発達段階に応じて話すことや話し合うことに関するスキルを身に付けさせる指導の工夫が大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 27 学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか（94.3%）
- 31 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか（84.6%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

- 30 学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか（58.7%）

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

② 規範意識

【質問番号】

(39) (40) (41) (42) (43)

分析結果

- 5質問項目全てにおいて肯定的な回答が高い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では、2項目において肯定的な回答が増加傾向にあり、肯定的な回答が減少傾向にある項目はありませんでした。
- 本市の生徒の「規範意識」は高く、望ましい状況であると分析しました。

改善策

- 道徳の時間において規則やきまりの意義について考えさせたり、学級活動等において自分たちでルールを決めたりする活動を通して、生徒の規範意識を向上させることが大切です。
- 生徒自らが、どうしたらいじめがなくなるかを考え、互いに意見を述べ合う機会を設けるなど、児童を主体とした取組を一層工夫することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

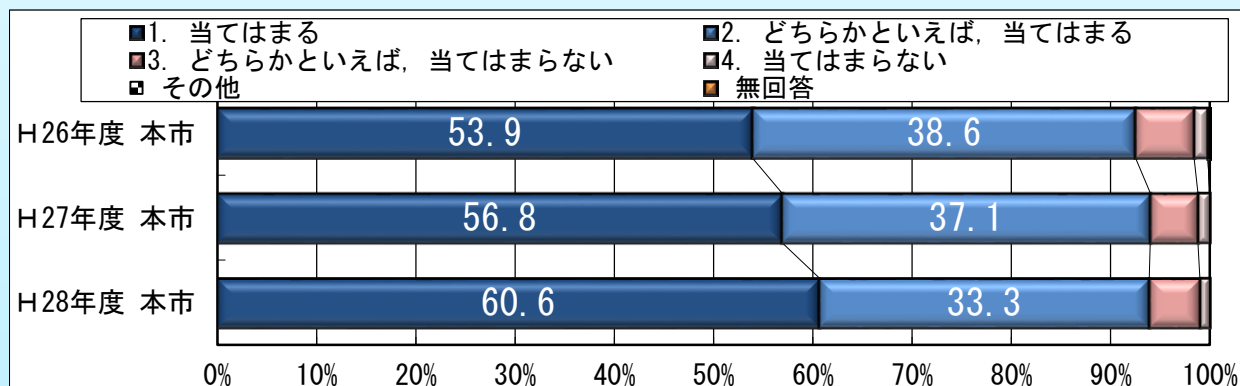
- 39 学校の規則を守っていますか（93.9%）
- 40 友達との約束を守っていますか（97.6%）
- 41 人が困っているときは、進んで助けていますか（84.0%）
- 42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（94.3%）
- 43 人の役に立つ人間になりたいと思いますか（93.7%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

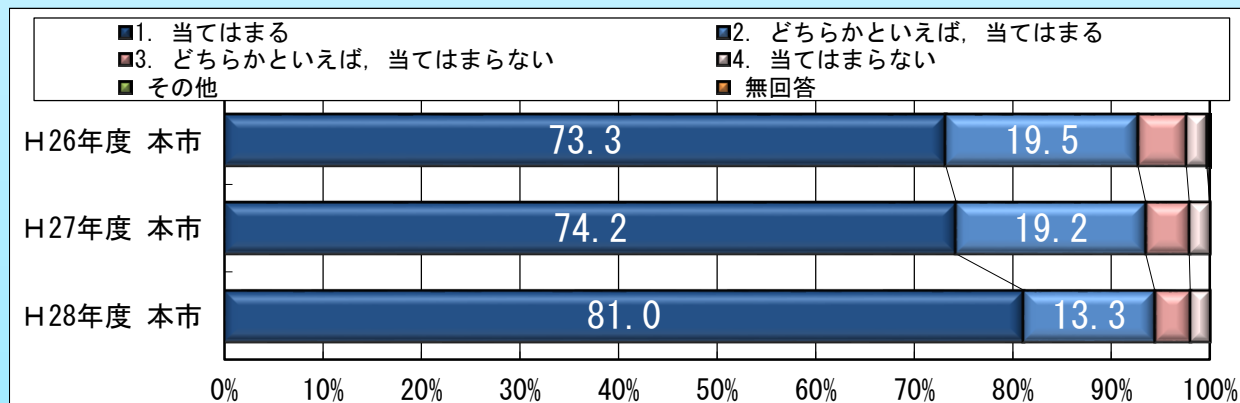
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

39 学校の規則を守っていますか



42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(3) 望ましい習慣づくり

① 学習時間等

【質問番号】

(14) (15) (16) (17) (18) (21)

(22) (23) (24) (25) (64)

分析結果

○6質問項目中(※)，1項目「家で，学校の宿題をしていますか」において肯定的な回答が高い割合を示しました。一方，3項目において肯定的な回答が低い割合を示しました。

○3年間の経年比較では，1項目「読書は好きですか」において肯定的な回答が増加傾向にあり，1項目「家で，学校の授業の復習をしていますか」においては肯定的な回答が減少傾向にありました。

○正答数の多い生徒は，概ね勉強時間は長い傾向にあり，毎日(月～金)2時間以上学習している割合が約40%，1時間以上学習している割合が約70%を占めています。

○正答数の多い生徒は，学校の宿題をしている割合が高い傾向にあります。

※このカテゴリーに該当する質問項目は11項目ありますが，質問項目14，15，16，17，18については，回答の選択肢が勉強時間になっており，「肯定的」か否かという観点から整理できない質問項目となっているため，それらを除き，6質問項目としています。

改善策

○家庭学習について，発達の段階に応じて時間を決めて取り組ませるなど，無理なく学習時間を増やし習慣化を図る必要があります。家庭学習の時間の目安は90分程度です。(旭川市教育委員会「家庭学習のすすめ-家庭学習の習慣化を目指して-」より)

○宿題だけではなく，予習や復習などについて，生徒自らが計画を立てて学習を進めることができるように働き掛けを工夫することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

22 家で，学校の宿題をしていますか(88.1%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

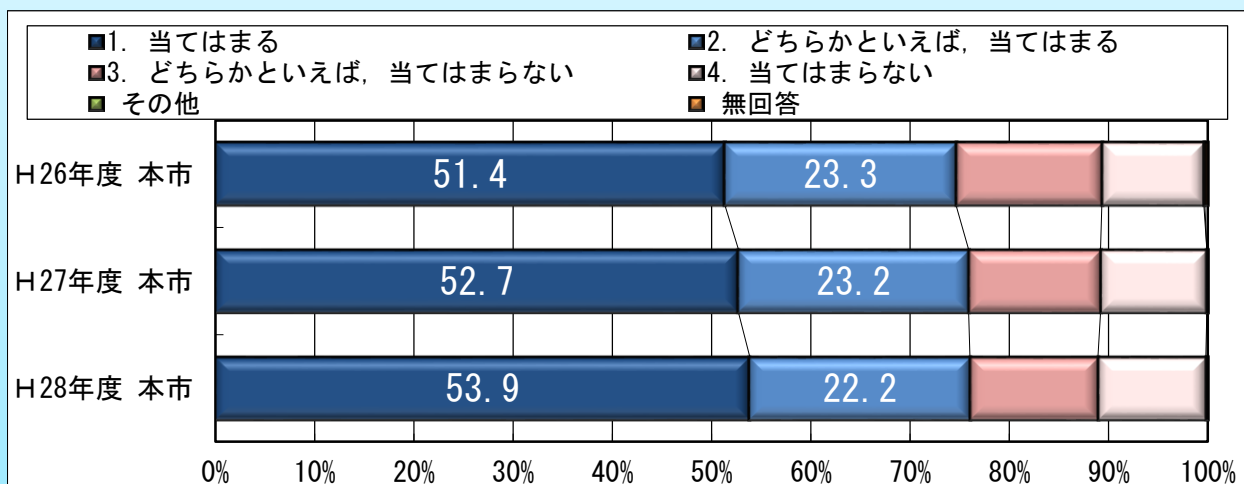
21 家で，自分で計画を立てて勉強をしていますか(48.1%)

23 家で，学校の授業の予習をしていますか(34.6%)

24 家で，学校の授業の復習をしていますか(59.2%)

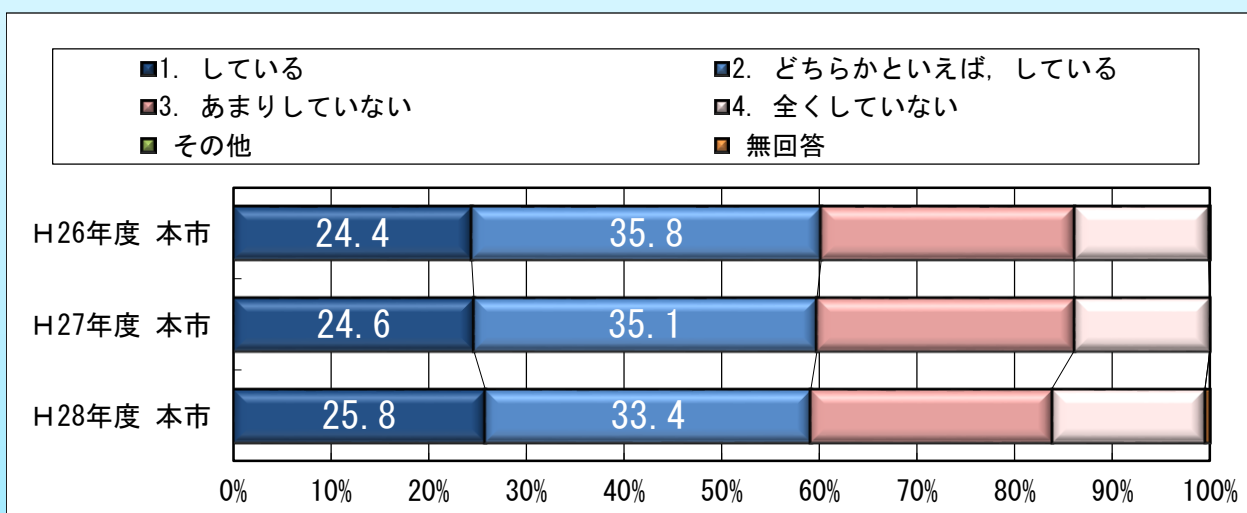
肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

64 読書は好きですか



肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

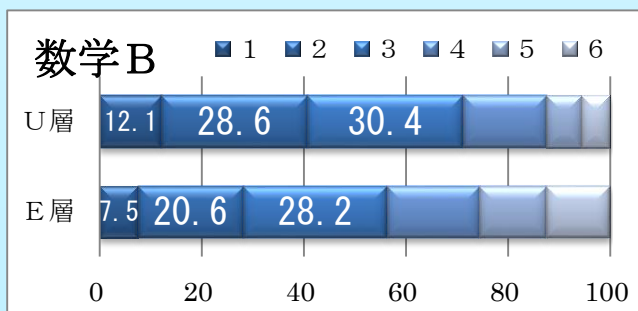
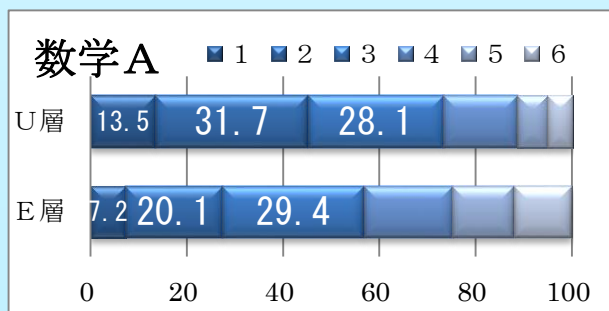
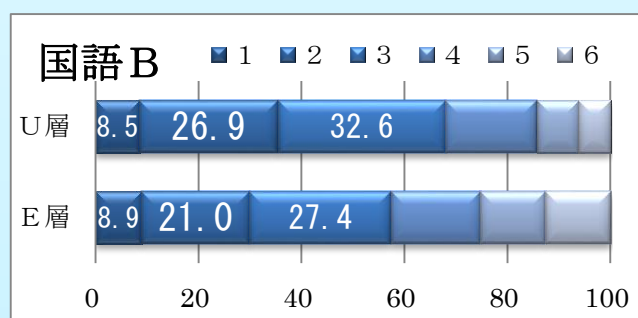
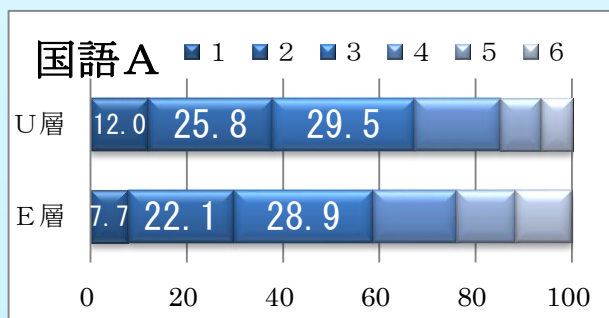
24 家で、学校の授業の復習をしていますか



正当数の多い生徒（U層）とそれ以外の生徒（E層）とのクロス集計

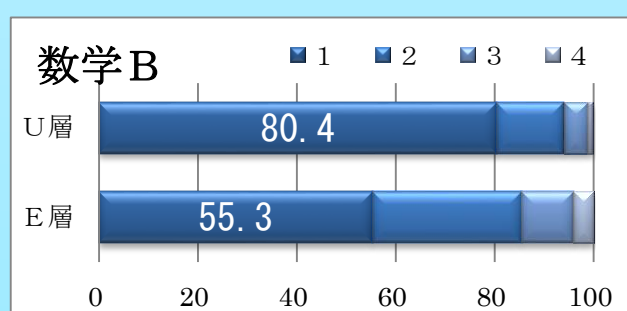
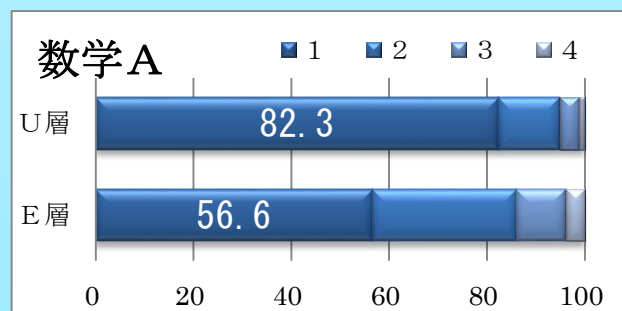
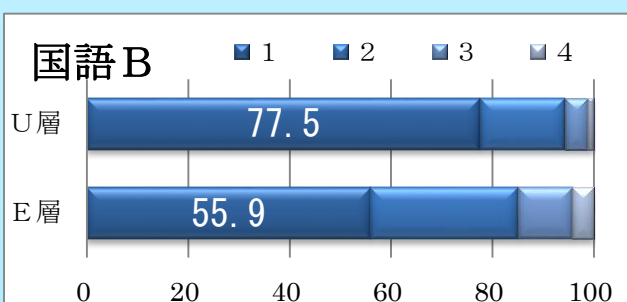
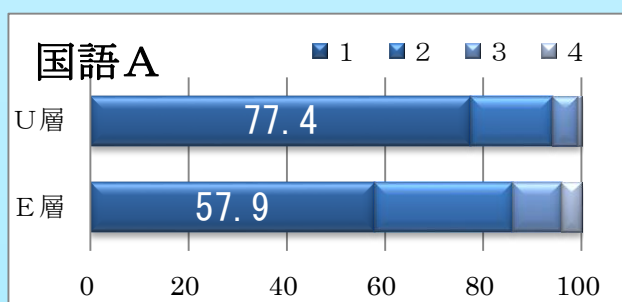
1 4 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）

- 1 3時間以上 2 2時間～3時間 3 1時間～2時間 4 30分～1時間
5 30分より少ない 6 全くしない



2 2 家で、学校の宿題をしていますか

- 1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



② 基本的な生活習慣

【質問番号】

(1)(2)(3)(10)

(11)(12)(13)

分析結果

○3質問項目中(※)，2項目において肯定的な回答が高い割合を示し、肯定的な回答が低い割合を示した項目はありませんでした。

○3年間の経年比較では，1項目「毎日，同じくらいの時刻に寝ていますか」において肯定的な回答が減少傾向にあり，肯定的な回答が増加傾向にある項目はありませんでした。

○正答数の多い生徒は，朝食を毎日食べている割合が高い傾向にあります。

※このカテゴリーに該当する質問項目は7個ありますが，質問項目10，11，12，13については，回答の選択肢が寝る時刻やテレビゲームをする時間になっており，「肯定的」か否かという観点から整理できない質問項目となっているため，それらを除き，3質問項目としています。

改善策

○今後も，家庭における「早寝，早起き，朝ごはん」などの基本的な生活習慣づくりについて，保護者懇談や学級通信等を通じて，保護者に啓発することが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

- 1 朝食を毎日食べていますか(92.2%)
- 3 毎日，同じくらいの時刻に起きていますか(92.7%)

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

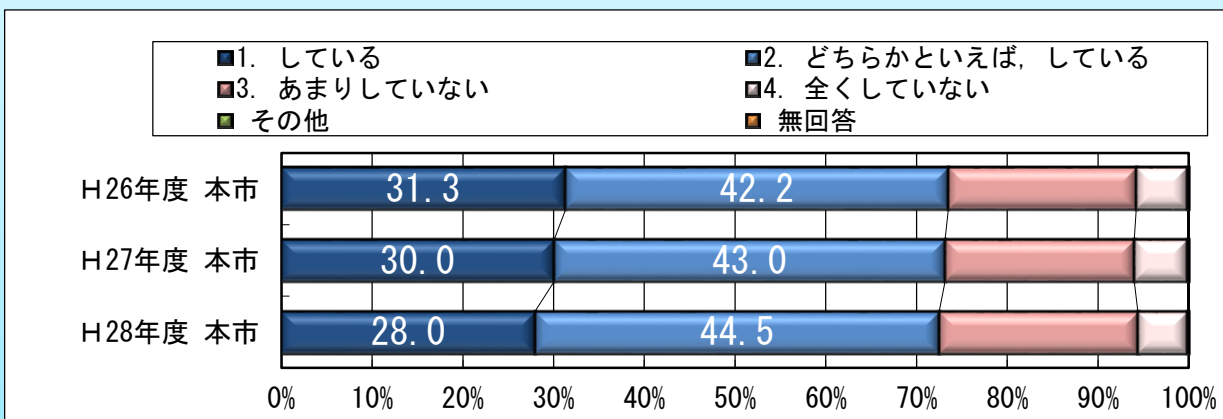
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

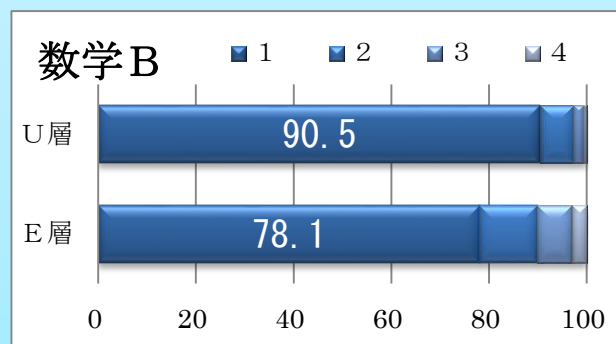
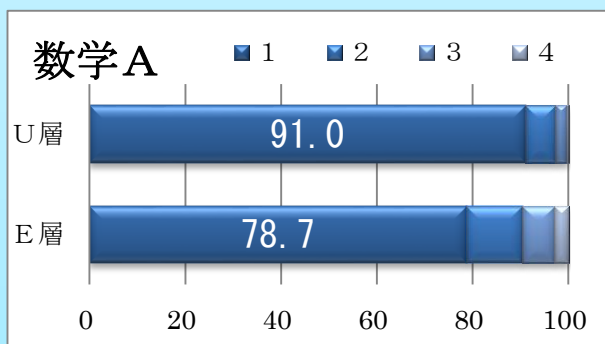
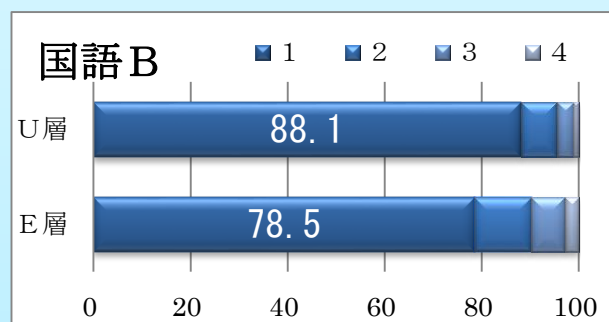
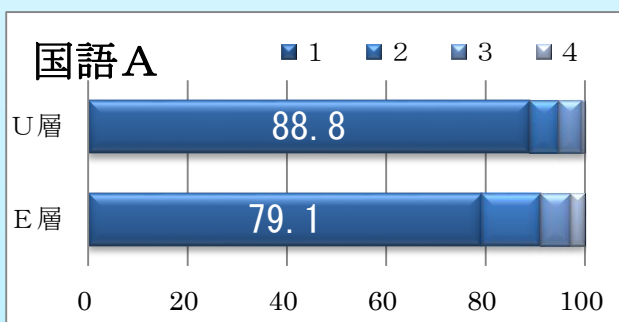
2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



正答数の多い生徒（U層）とそれ以外の生徒（E層）とのクロス集計

1 朝食を毎日食べていますか

1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



分析結果

- 1 質問項目「将来の夢や目標を持っていますか」においては、肯定的な回答が高い割合や低い割合を示しませんでした。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が減少傾向にありました。

改善策

- キャリア教育について、全体計画と年間指導計画の整備・改善を図るなど、キャリア発達の段階に応じた指導を一層進めることが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

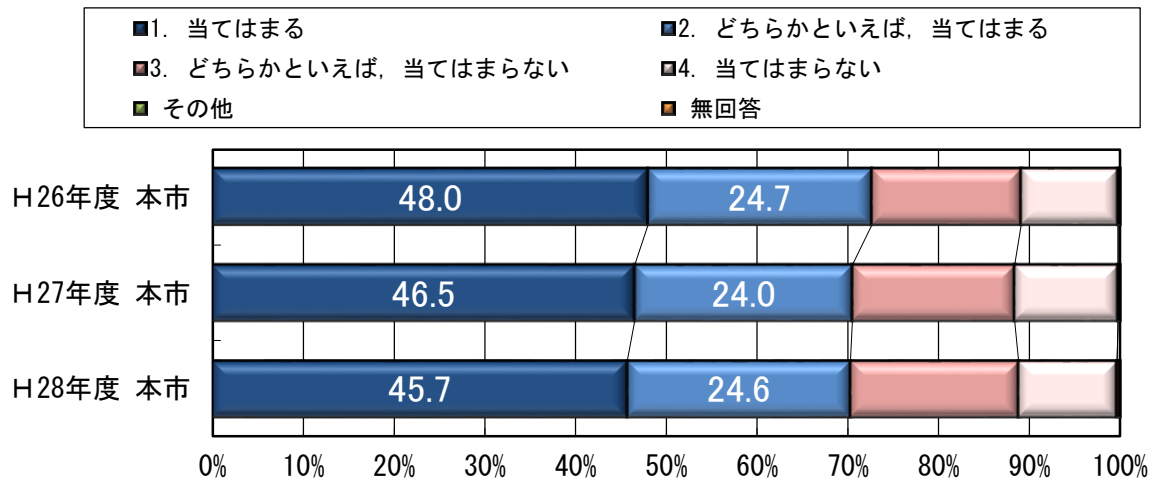
※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

9 将来の夢や目標を持っていますか



④ 自尊意識

【質問番号】

(4) (5) (6) (32)

分析結果

○4 質問項目中、2 項目において肯定的な回答が高い割合を示しました。肯定的な回答が低い割合を示した項目はありませんでした。

○3 年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向にある項目や肯定的な回答が減少傾向にある項目は、ともにありませんでした。

改善策

○日常の授業など様々な場面において、生徒一人一人の努力の過程やよさを積極的に認め、励ますなど、成就感や自信をもたせる指導や場の設定の工夫が大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

4 のんごを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか（94.3%）

32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（81.1%）

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(4) その他

① 家庭でのコミュニケーション等

【質問番号】

(19) (20)

分析結果

- 2質問項目中、全ての項目において肯定的な回答が高い割合や肯定的な回答が低い割合を示しませんでした。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向にある項目や肯定的な回答が減少傾向にある項目は、ともにありませんでした。
- 正答数の多い生徒は、学校での出来事について家の人(兄弟姉妹を除く)と話をしている割合が高い傾向にあります。

改善策

- 家族との触れ合いを通じて、豊かな情操や善悪の判断等の基本的倫理観、自制心や自立心などが養われることを踏まえ、家族が生徒のつまずきや苦手なことも温かく励ましたりアドバイスしたりする等、家庭における生徒のやる気を高めるコミュニケーションの重要性などについて、保護者懇談会や学級通信等で啓発を図ることが大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

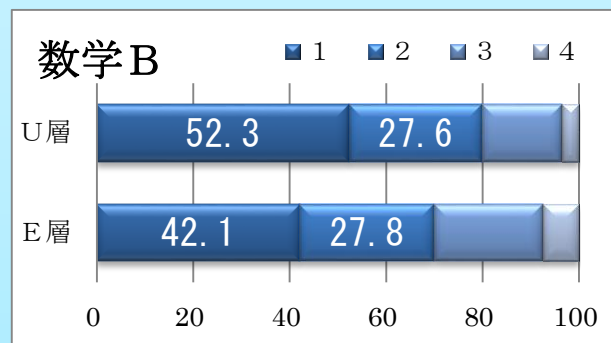
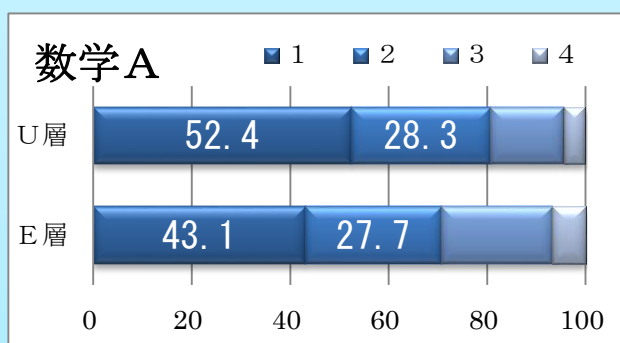
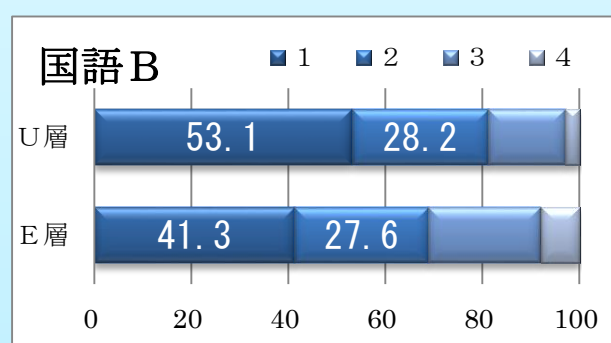
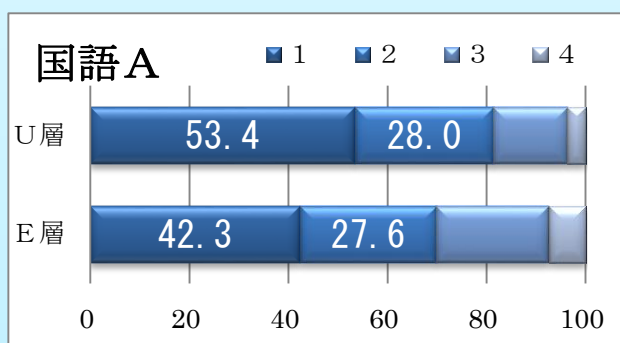
肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

正答数の多い生徒（U層）とそれ以外の生徒（E層）とのクロス集計

19 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか

1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない



② 地域との関わり

【質問番号】(34)

分析結果

- 1 質問項目「今住んでいる地域の行事に参加していますか」においては、肯定的な回答が低い割合を示しました。
- 3年間の経年比較では、肯定的な回答が増加傾向や減少傾向にありませんでした。

改善策

- 地域の行事を積極的に紹介するなど、生徒の地域における活動機会を広げる工夫が大切です。

肯定的な回答が高い割合を示した質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が低い割合を示した質問項目

34 今住んでいる地域の行事に参加していますか（35.9%）

肯定的な回答が増加傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

肯定的な回答が減少傾向にある質問項目

※ この分類の中では該当する質問項目はありませんでした。

(5) メディアとの接触時間

分析結果

- メディア接触時間にかかわる3質問項目について、3年間の経年比較ではやや改善傾向にあります。
- 正答数の多い生徒は、テレビやビデオ、DVDを見たり聞いたりしている時間が短い傾向にあり、それ以外の生徒は1日当たり2時間以上視聴している割合が高い傾向にあります。
- 正答数の多い生徒は、テレビゲームをする時間が短い傾向にあり、それ以外の生徒は、1日当たり2時間以上使用している割合が高い傾向にあります。
- 正答数の多い生徒は、携帯電話やスマートフォンの使用時間が短い傾向にあります。

改善策

- 「生活・学習A c t サミット」（旭川市中学校連盟・旭川市教育委員会主催）において作成した「アウトメディアの取組ガイドライン」を踏まえ、テレビ、インターネット、携帯電話、スマートフォン等のメディアとの関わり方について、家庭への啓発を含めた学校の取組を進めることが大切です。

アウトメディアの取組のガイドライン

【自分を大切にしよう】

- 学習時間や睡眠時間を確保しよう。
- メディア使用のオン・オフの切り替えをしっかり行おう。
- 個人を特定できる写真、学校名や住所などの個人情報了他人に教えたり、ネット上に掲載したりしない。

【仲間を大切にしよう】

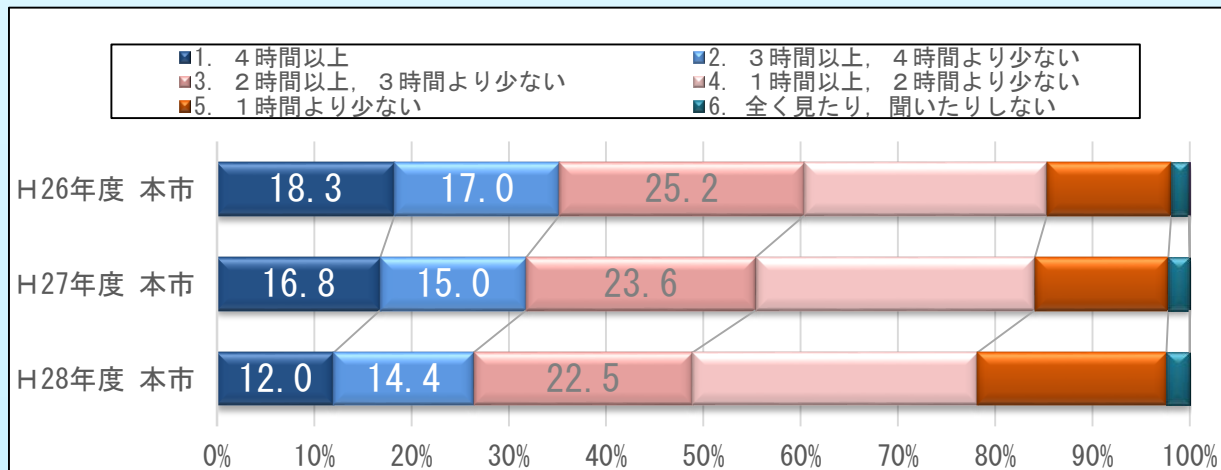
- 相手を思いやる気持ちをもとう。
- メディアを通じたいじめや仲間はずれの事例に学ぼう。
- 悪口や写真をネット上に掲載しない。

【家族を大切にしよう】

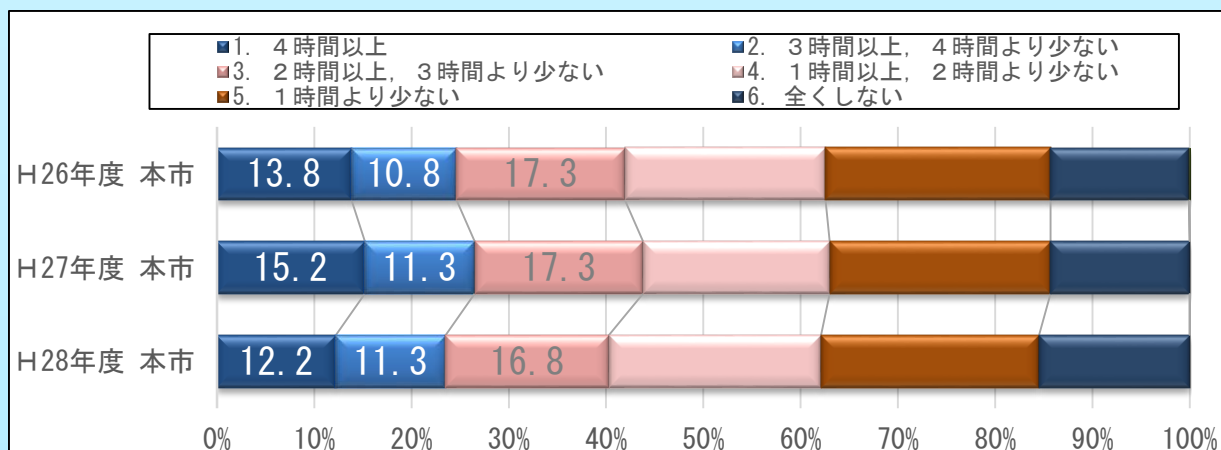
- 1週間に1日「家族団らんの日」を設定しよう。
- 家族がいるときはメディアの使用時間を控えよう。
- インターネットに関わる犯罪などに巻き込まれないよう親子で話し合おう。

メディア接触時間の経年変化

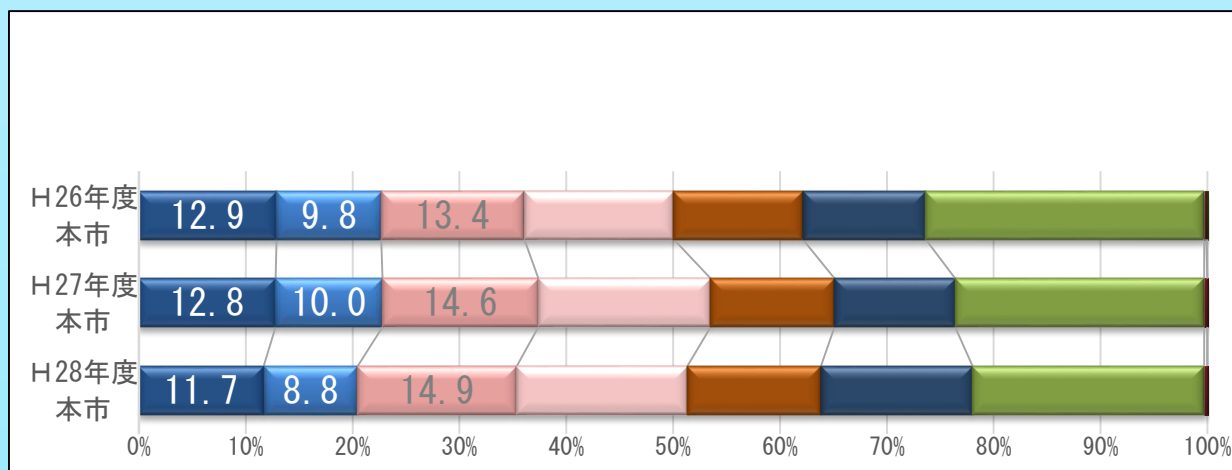
1 1 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間，テレビゲームをする時間は除く）



1 2 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コンピュータゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか



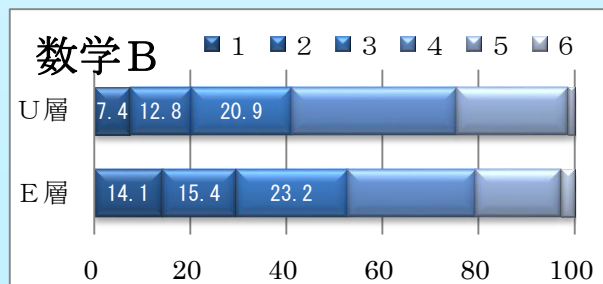
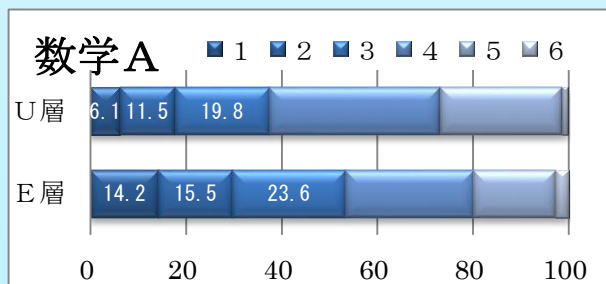
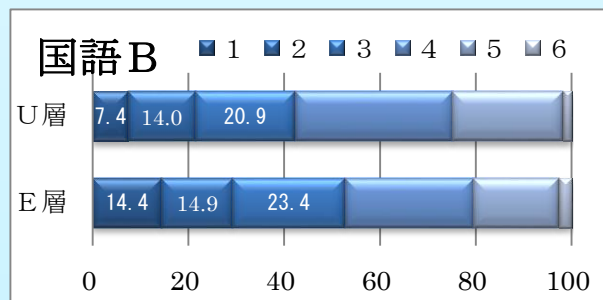
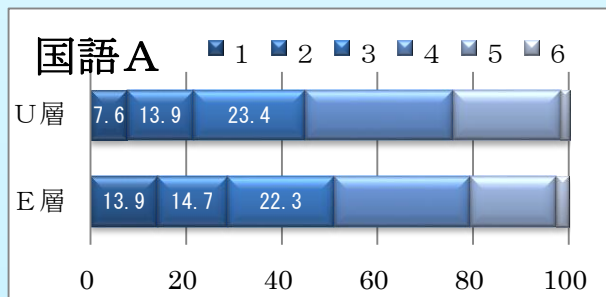
1 3 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）



正答数の多い生徒（U層）とその他の生徒（E層）とのクロス集計

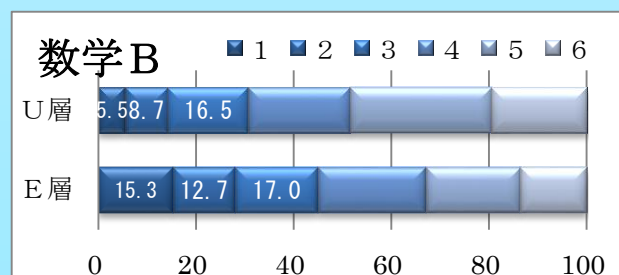
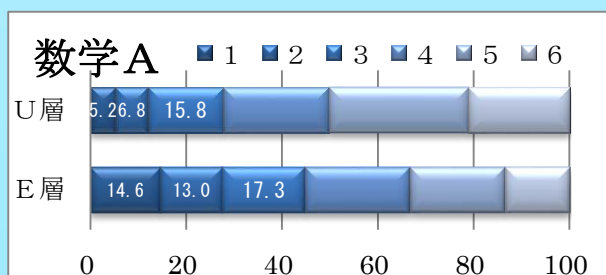
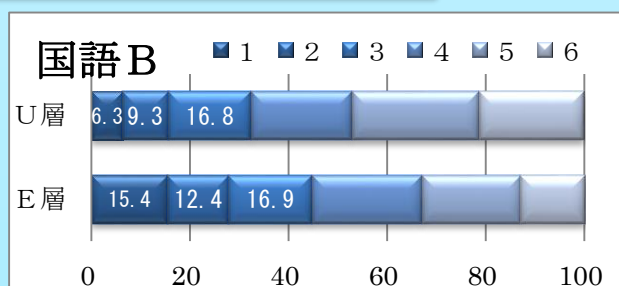
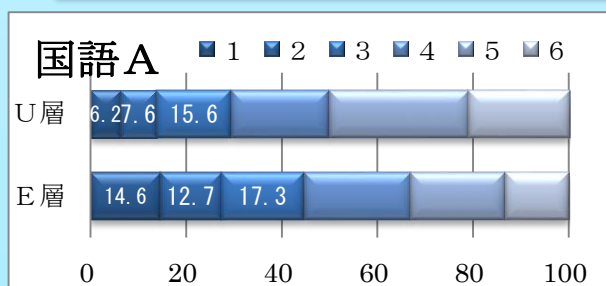
1 1 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間，テレビゲームをする時間は除く）

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間より少ない 6 全く見たり，聞いたりしない



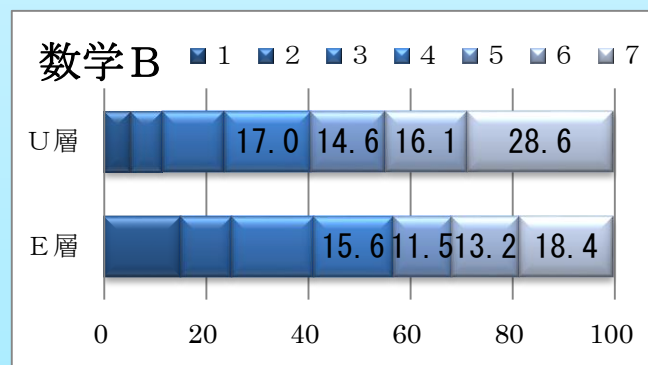
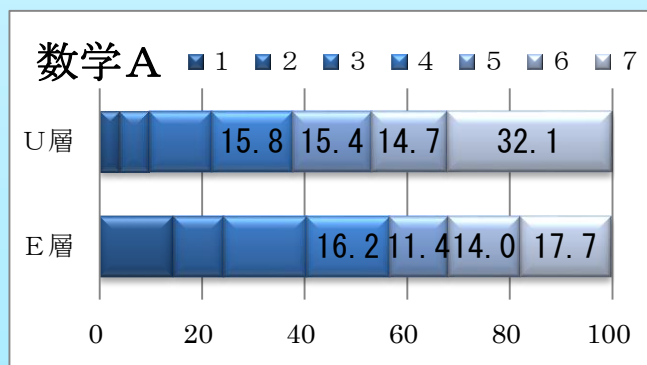
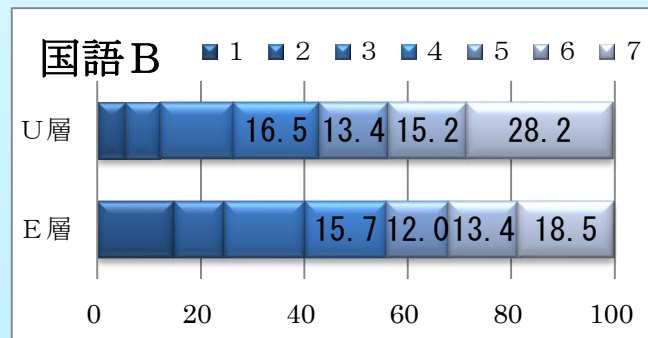
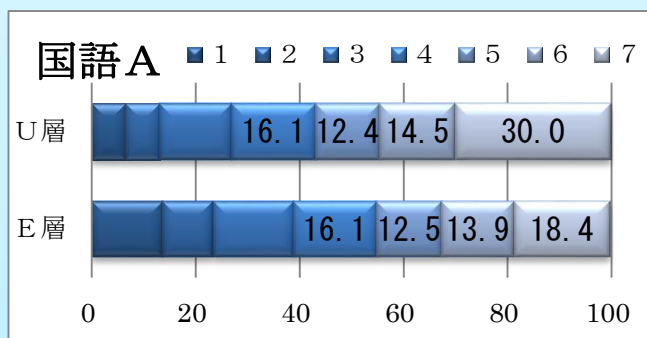
1 2 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コンピュータゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間より少ない 6 全くしない



13 普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

- 1 4時間以上 2 3時間～4時間 3 2時間～3時間 4 1時間～2時間
5 1時間～30分 6 30分より少ない 7 持っていない



2 基本的生活習慣と学習習慣の確立に向けた実践例

手帳「夢 DIARY」の活用例

1 ねらい

- 手帳「夢 DIARY」の活用を通して、生徒の生活習慣や学習習慣の確立を図る。
- 生徒が、自己の思い描く夢の実現に向け、成長した自分の姿をイメージし、毎日の努力を積み重ねる態度を身に付ける。
- 担任や保護者が、生徒の取組状況についてアドバイスをを行い、生徒の自己管理能力の育成を図る。

2 内容

○ 成長した自分の姿をイメージした目標の設定、スケジュールの自己管理

○ 担任・保護者による取組状況へのアドバイス

大切なことは

- ① 目標に近づく努力の継続
- ② 成長につなげる振り返り
- ③ コミュニケーションツールとして活用



【夢 DIARYの記述例】

目標に近づく努力を継続する習慣をつくる。

忘れ物防止や宿題に計画的に取り組む習慣をつくる。

時間を有効に使い、規則正しい生活習慣をつくる。

生活習慣や学習習慣の課題を意識させる。

自分だけのオリジナル「夢 DIARY」をつくる。

(例)

- ・担任や保護者からの励まし
- ・1週間の目標の設定
- ・テスト計画表
- ・担任へのメッセージ 等

1日を振り返り、今日、努力したことを記述し、成果を実感する。

1週間の家庭学習時間を振り返る。

部活や塾もあり、疲れがたまってきたのでテストで迎えてしまいたい。中間テストに向けてよく頑張りたい。

3 成果と課題

【成果】

- ・家庭学習の時間の増加
- ・メディアに触れる時間の減少
- ・自己肯定感の高まり

【課題】

- ・学年に応じた自己管理能力の育成
- ・生徒の取組状況に応じた指導
- ・保護者との連携の強化

【資 料】

児童生徒質問紙の項目と本市の重点的な学力向上策について

※各カテゴリーの質問番号及び質問事項については、国立教育政策研究所の分類による。

1 授業改善

(1) 学習に対する関心・意欲・態度

- 28 学校で、好きな授業がありますか
- 44 「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか
- 45 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか
- 46 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- 61 国語の勉強は好きですか
- 62 国語の勉強は大切だと思いますか
- 63 国語の授業の内容はよく分かりますか
- 65 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- 66 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか
- 67 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか
- 68 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
- 69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりと共に内容を理解しながら読んでいますか
- 70 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか
- 71 算数、数学の勉強は好きですか
- 72 算数、数学の勉強は大切だと思いますか
- 73 算数、数学の授業の内容はよく分かりますか
- 74 算数、数学ができるようになりたいと思いますか
- 75 算数、数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか

- 76 算数，数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか
- 77 算数，数学の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思いますか
- 78 算数，数学の授業で問題を解くとき，もっと簡単に解く方法がないか考えますか
- 79 算数，数学の授業で公式やきまりを習うとき，その根拠を理解するようにしていますか
- 80 算数，数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
- 81 今回の算数，数学の問題について，解答を言葉や数，式を使って説明する問題がありました，最後まで解答を書こうと努力しましたか
- 82 調査問題の解答時間は十分でしたか（国語A）
- 83 調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）
- 84 調査問題の解答時間は十分でしたか（算数，数学A）
- 85 調査問題の解答時間は十分でしたか（算数，数学B）

（2）学習状況

- 7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか
- 8 友達と話し合うとき，友達の話や意見を最後まで聞くことができますか
- 33 先生は，授業やテストで間違えたところや，理解していないところについて，分かるまで教えてくれますか
- 47 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では，先生から示される課題や，学級やグループの中で，自分たちで立てた課題に対して，自ら考え，自分から取り組んでいたと思いますか
- 48 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では，自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか
- 49 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では，児童の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか
- 50 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では，学級やグループの中で自分たちで課題を立てて，その解決に向けて情報を集め，話し合いながら整理して，発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか
- 51 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業で，児童の間で話し合う活動では，話し合う内容を理解して，相手の考えを最後まで聞き，自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか

- 52 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業で，自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか
- 53 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか
- 54 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか
- 55 5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業で扱うノートには，学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか
- 56 5年生までに（1，2年生のときに）受けた道徳の時間では，自分の考えを深めたり，学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか
- 57 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか
- 58 学校の授業などで，自分の考えを他の人に説明したり，文章に書いたりすることは難しいと思いますか
- 59 児童（生徒）の間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていると思いますか
- 60 授業の中で分からないことがあったら，どうすることが多いですか

（3）社会に対する興味・関心

- 35 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか
- 36 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか
- 37 新聞を読んでいますか
- 38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）

2 落ち着いた環境づくり

(1) 学校生活等

- 26 学校に行くのは楽しいと思いますか
- 27 学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか
- 29 あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ
て学級のきまりなどを決めていると思いますか
- 30 学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか
- 31 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか

(2) 規範意識

- 39 学校の規則を守っていますか
- 40 友達との約束を守っていますか
- 41 人が困っているときは、進んで助けていますか
- 42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 43 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

3 望ましい習慣づくり

(1) 学習時間等

- 14 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）
- 15 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）
- 16 学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか
- 17 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
- 18 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか
- 21 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

- 22 家で、学校の宿題をしていますか
- 23 家で、学校の授業の予習をしていますか
- 24 家で、学校の授業の復習をしていますか
- 25 家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか
- 64 読書は好きですか

(2) 基本的生活習慣

- 1 朝食を毎日食べていますか
- 2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- 3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- 10 普段（月～金曜日）、何時ごろに寝ますか
- 11 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）
- 12 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか
- 13 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

(3) 将来に関する意識

- 9 将来の夢や目標を持っていますか

(4) 自尊意識

- 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
- 5 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- 6 自分には、よいところがあると思いますか
- 32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

4 その他（3つのカテゴリーに当てはまらない項目）

（1）家庭でのコミュニケーション等

- 19 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか
- 20 家の手伝いをしていますか

（2）地域との関わり

- 34 今住んでいる地域の行事に参加していますか

